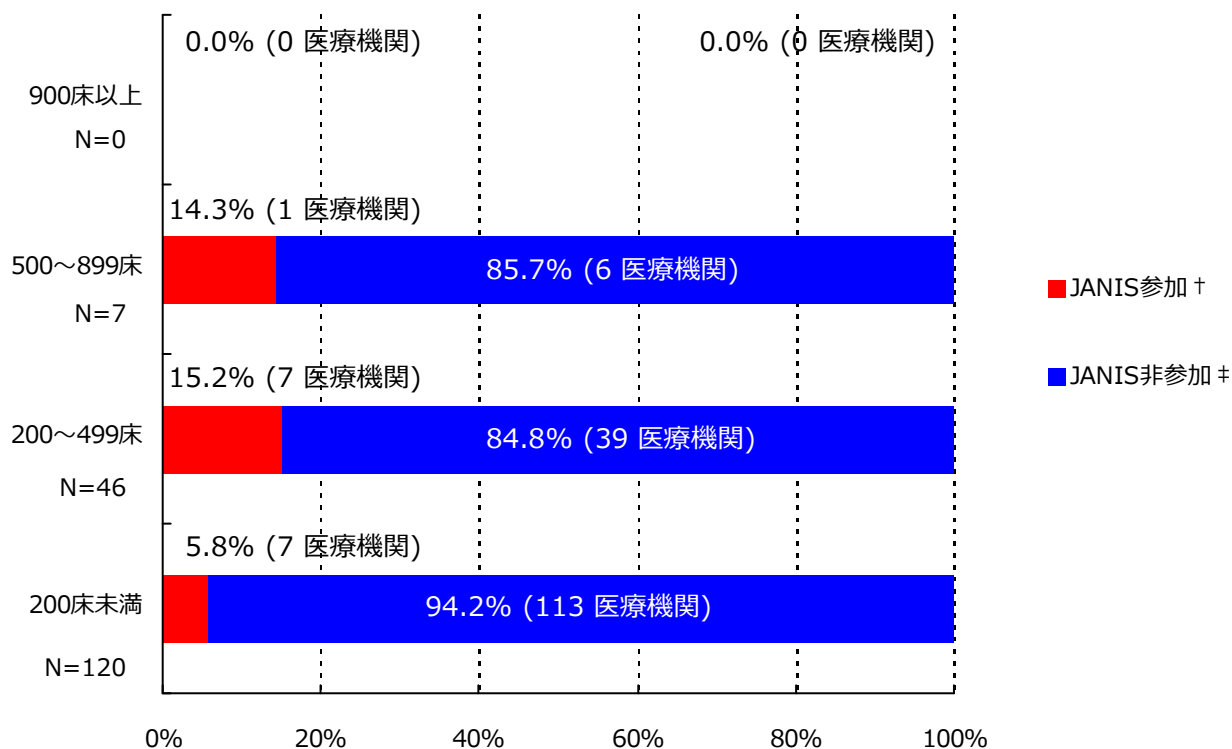


1. データ提出医療機関*数(15医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	7	1 (14.3%)
200～499床	46	7 (15.2%)
200床未満	120	7 (5.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	173	15 (8.7%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(茨城県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	18	82,386	5	264	3.20%	0.00 2.12 19.11
2020年	17	65,879	6	189	2.87%	0.00 1.58 12.69
2021年	15	55,761	0	183	3.28%	0.00 1.74 23.90

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	18	82,386	0	14	0.17%	0.00 0.00 1.93
2020年	17	65,879	0	4	0.06%	0.00 0.00 0.43
2021年	15	55,761	0	4	0.07%	0.00 0.00 0.57

(茨城県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	18	82,386	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.42
2020年	17	65,879	0	5	0.08%	0.00 0.00 0.71
2021年	15	55,761	0	3	0.05%	0.00 0.00 0.66

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	18	82,386	0	6	0.07%	0.00 0.00 0.37
2020年	17	65,879	0	13	0.20%	0.00 0.00 1.51
2021年	15	55,761	0	10	0.18%	0.00 0.00 1.55

(茨城県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

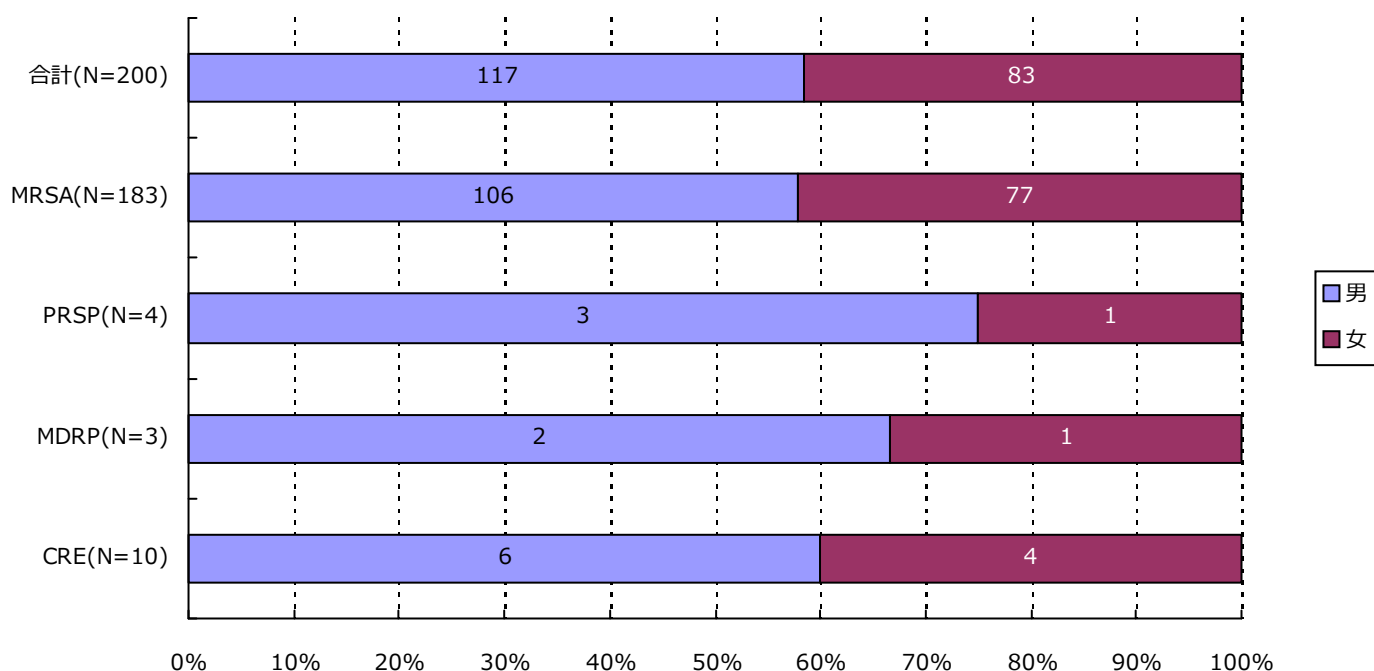
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

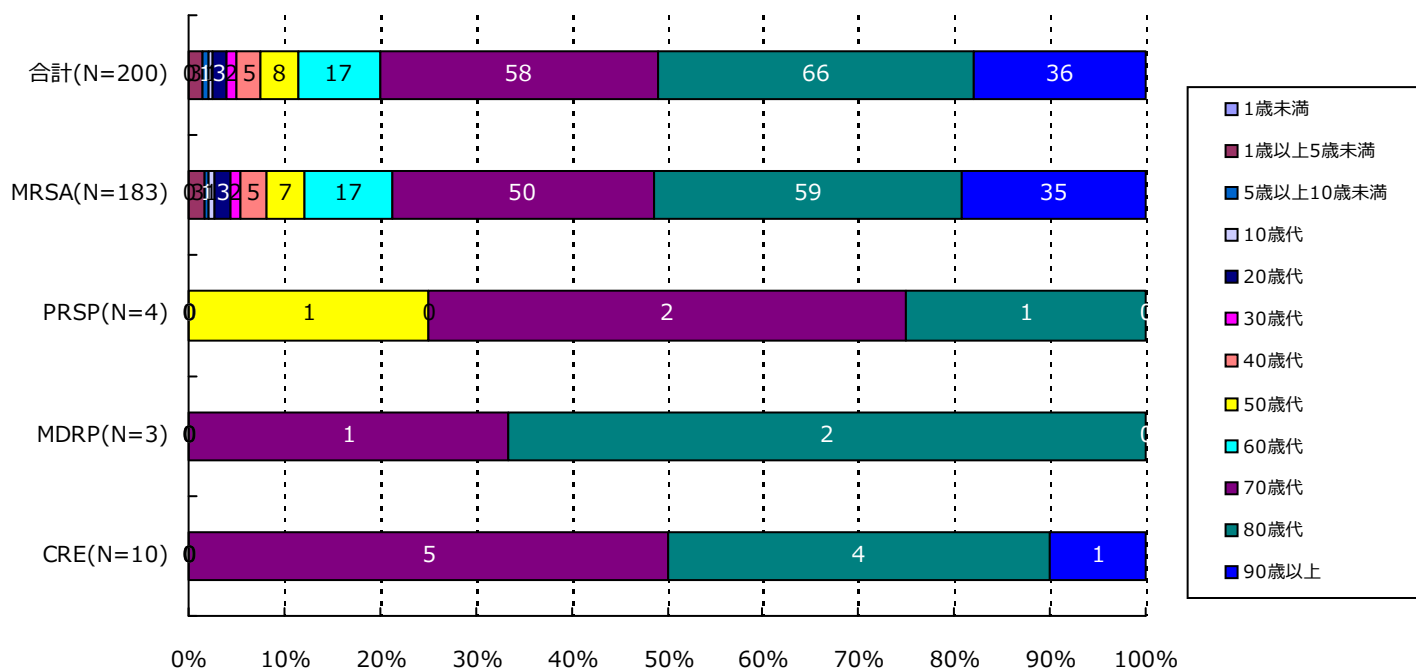
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



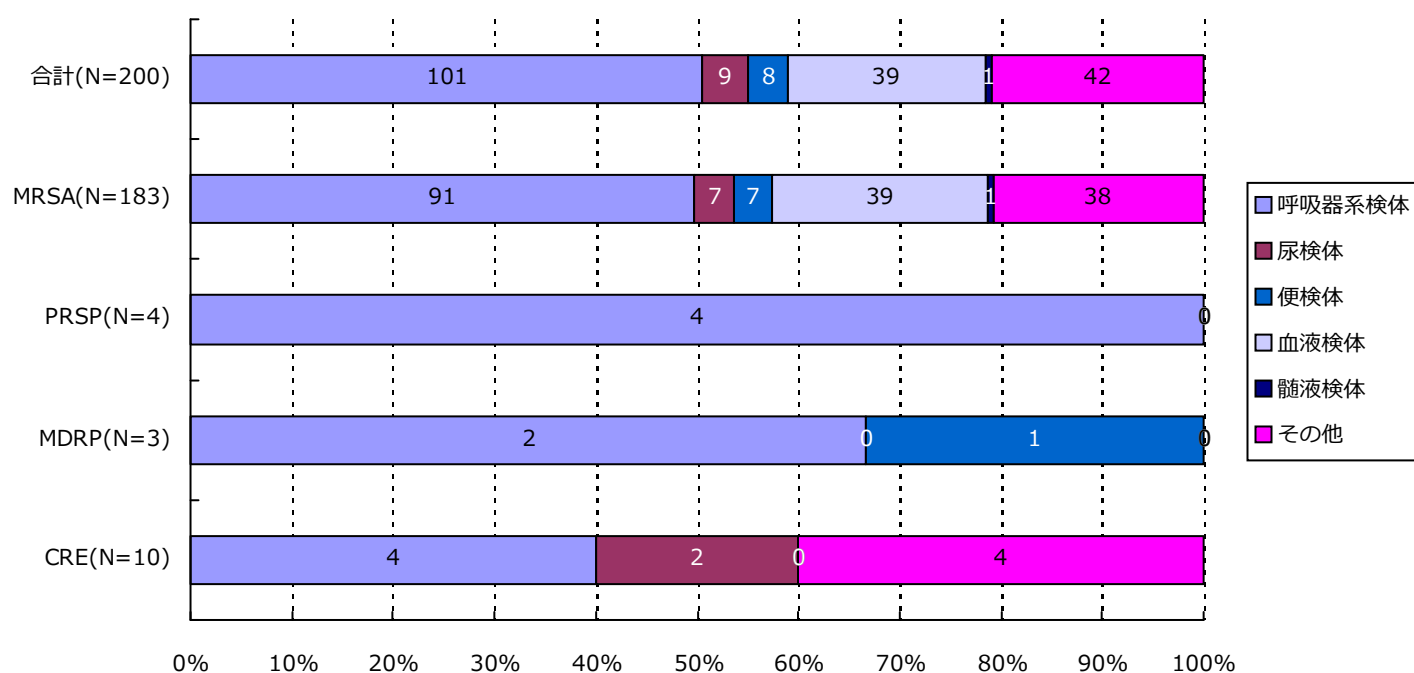
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	117(58.5%)	106(57.9%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	2(66.7%)	0(-)	6(60.0%)
女	83(41.5%)	77(42.1%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	1(33.3%)	0(-)	4(40.0%)
合計	200	183	0	0	4	3	0	10

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	3(1.5%)	3(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.5%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.5%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	3(1.5%)	3(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(1.0%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(2.5%)	5(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	8(4.0%)	7(3.8%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	17(8.5%)	17(9.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	58(29.0%)	50(27.3%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	1(33.3%)	0(-)	5(50.0%)
80歳代	66(33.0%)	59(32.2%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	2(66.7%)	0(-)	4(40.0%)
90歳以上	36(18.0%)	35(19.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(10.0%)
合計	200	183	0	0	4	3	0	10

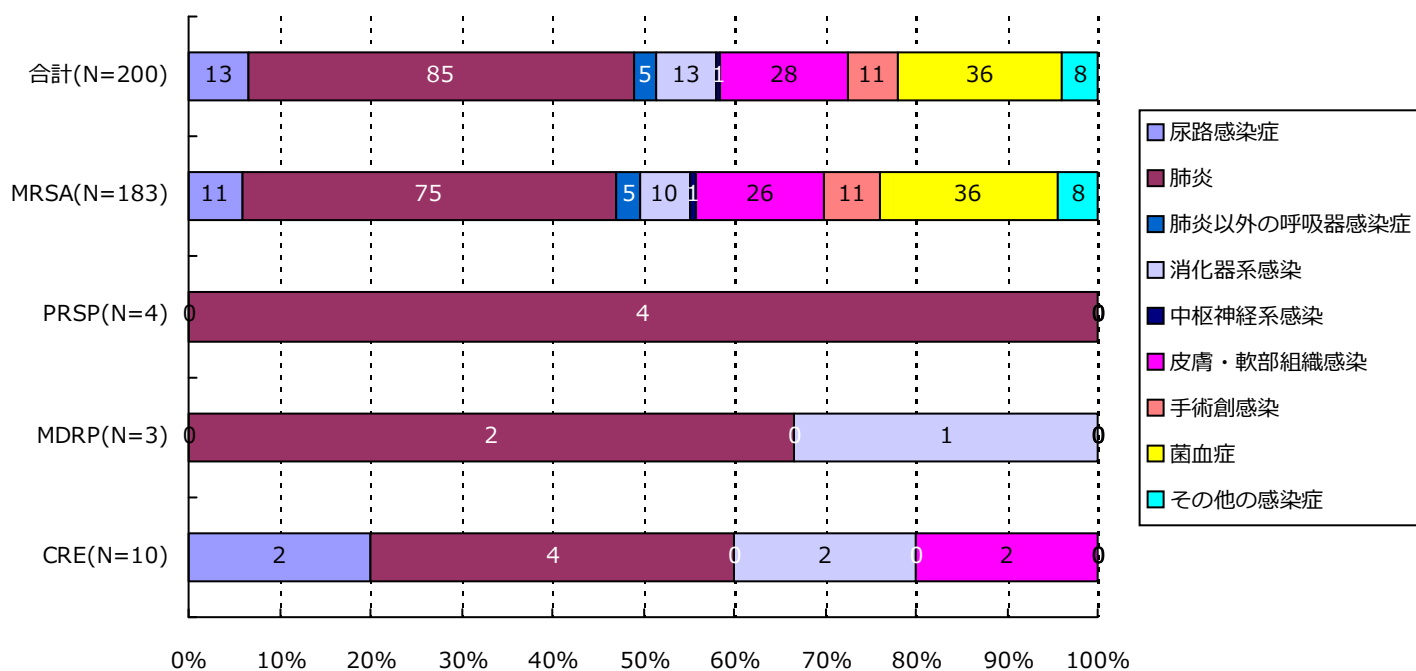
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	101(50.5%)	91(49.7%)	0(-)	0(-)	4(100.0%)	2(66.7%)	0(-)	4(40.0%)
尿検体	9(4.5%)	7(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(20.0%)
便検体	8(4.0%)	7(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
血液検体	39(19.5%)	39(21.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	1(0.5%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	42(21.0%)	38(20.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(40.0%)
合計	200	183	0	0	4	3	0	10

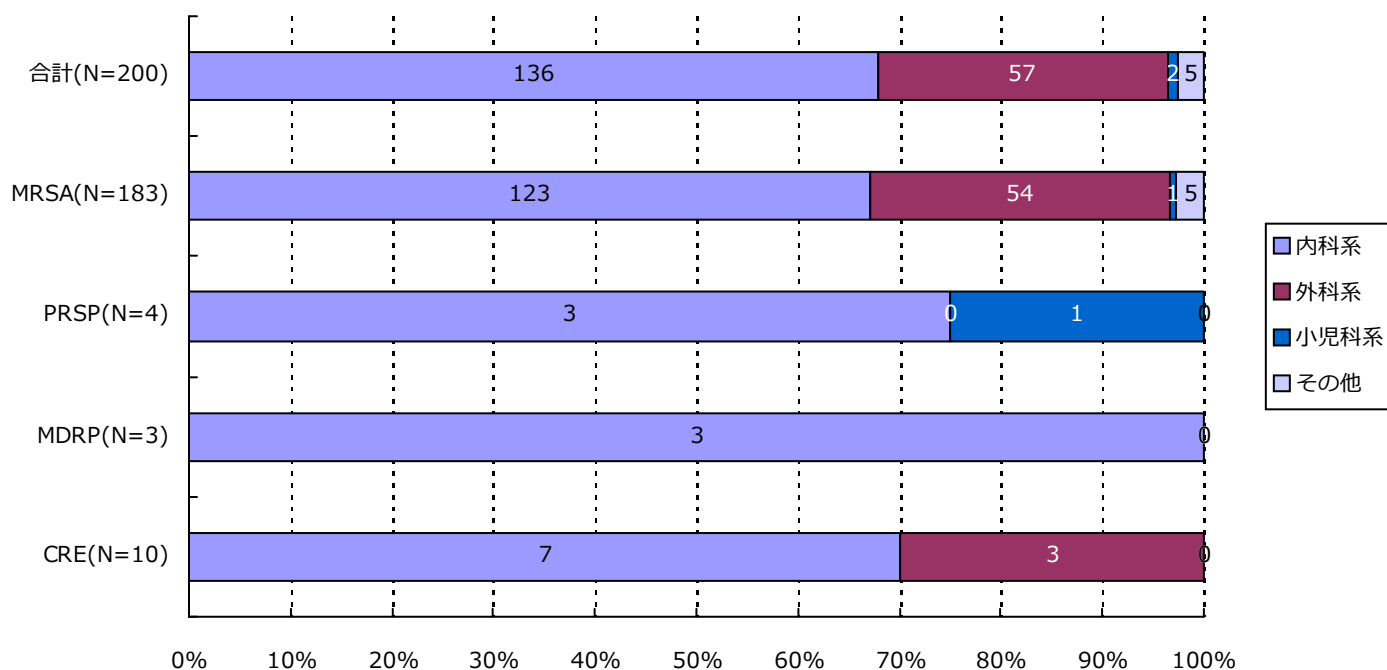
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	13(6.5%)	11(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(20.0%)
肺炎	85(42.5%)	75(41.0%)	0(-)	0(-)	4(100.0%)	2(66.7%)	0(-)	4(40.0%)
肺炎以外	5(2.5%)	5(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	13(6.5%)	10(5.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	2(20.0%)
中枢神経系	1(0.5%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	28(14.0%)	26(14.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(20.0%)
手術創	11(5.5%)	11(6.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	36(18.0%)	36(19.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	8(4.0%)	8(4.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	200	183	0	0	4	3	0	10

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	136(68.0%)	123(67.2%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	3(100.0%)	0(-)	7(70.0%)
外科系	57(28.5%)	54(29.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(30.0%)
小児科系	2(1.0%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	5(2.5%)	5(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	200	183	0	0	4	3	0	10

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

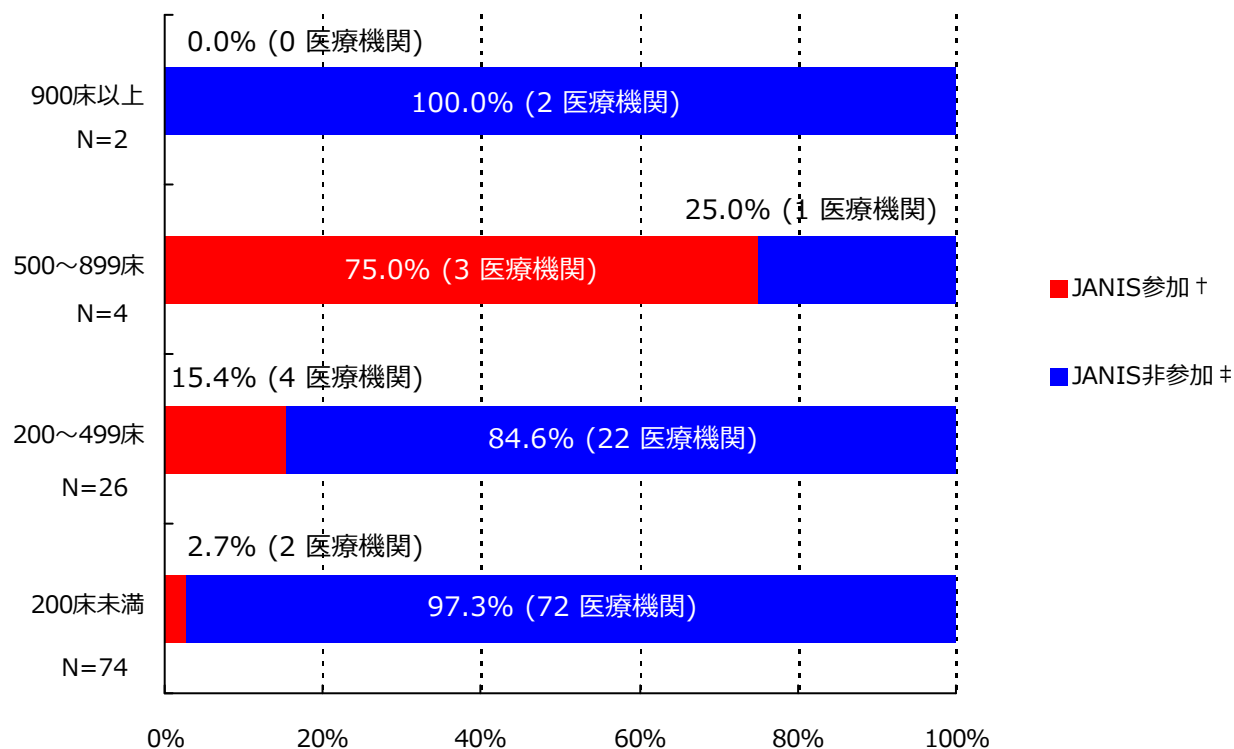
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(9医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	0 (0%)
500～899床	4	3 (75%)
200～499床	26	4 (15.4%)
200床未満	74	2 (2.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	106	9 (8.5%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(栃木県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	10	110,985	7	220	1.98%	0.00 2.14 5.68 -----
2020年	10	104,724	8	241	2.30%	0.00 2.19 9.76 -----
2021年	9	73,438	7	182	2.48%	0.00 1.94 8.68 -----

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2020年	10	104,724	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.15 -----
2021年	9	73,438	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.17 -----

(栃木県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	9	73,438	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.07

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	10	110,985	0	19	0.17%	0.00 0.00 2.32
2020年	10	104,724	0	11	0.11%	0.00 0.00 1.25
2021年	9	73,438	0	6	0.08%	0.00 0.00 0.35

(栃木県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

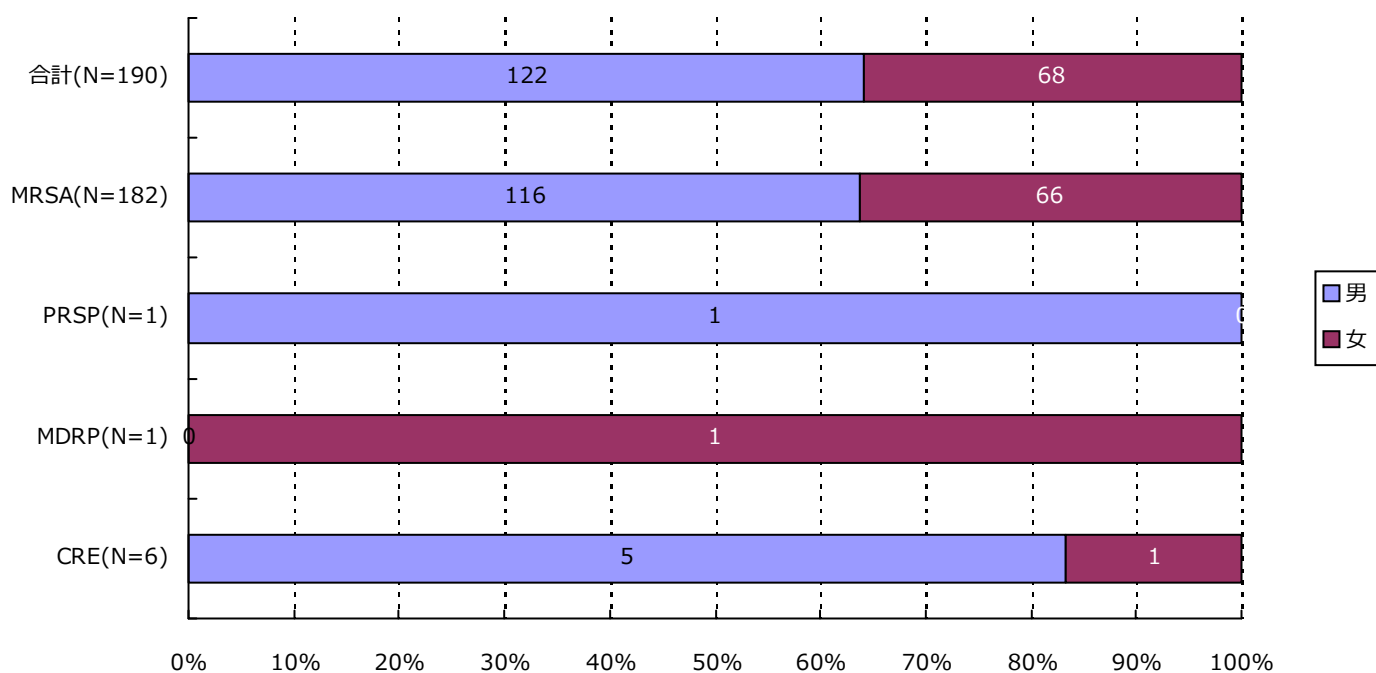
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	122(64.2%)	116(63.7%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	5(83.3%)
女	68(35.8%)	66(36.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(16.7%)
合計	190	182	0	0	1	1	0	6

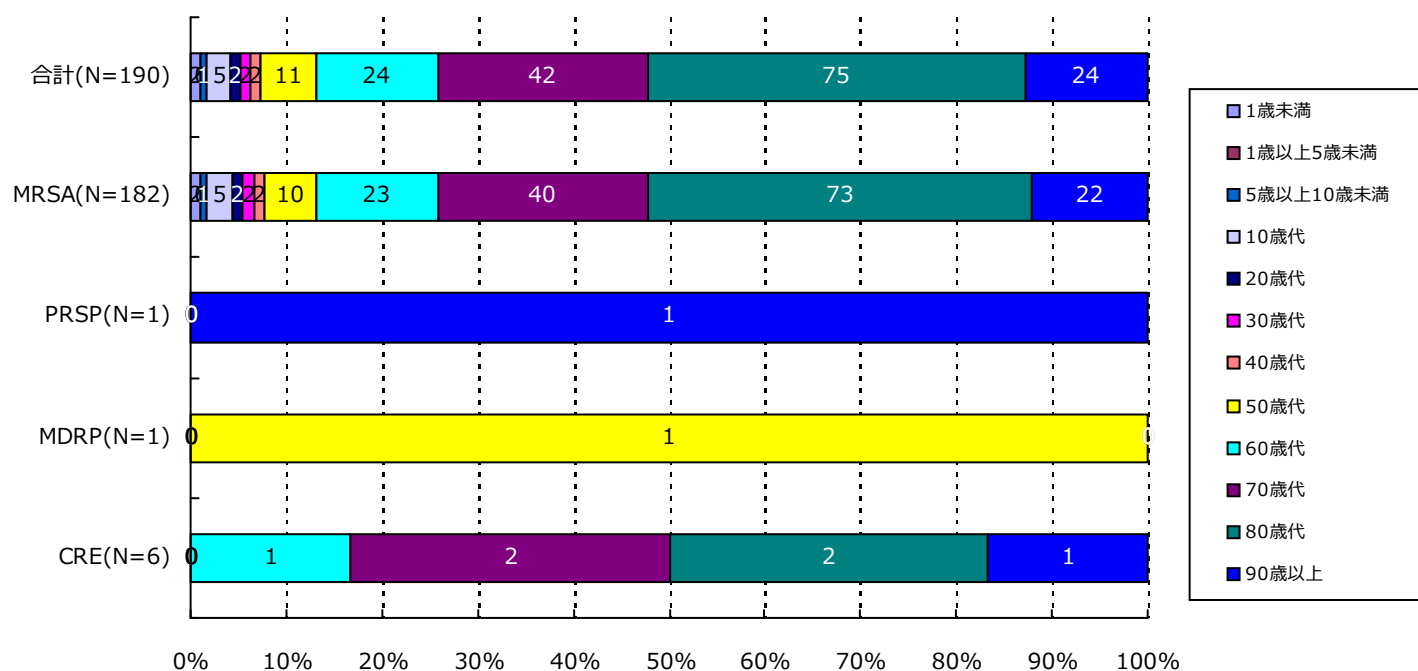
(栃木県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

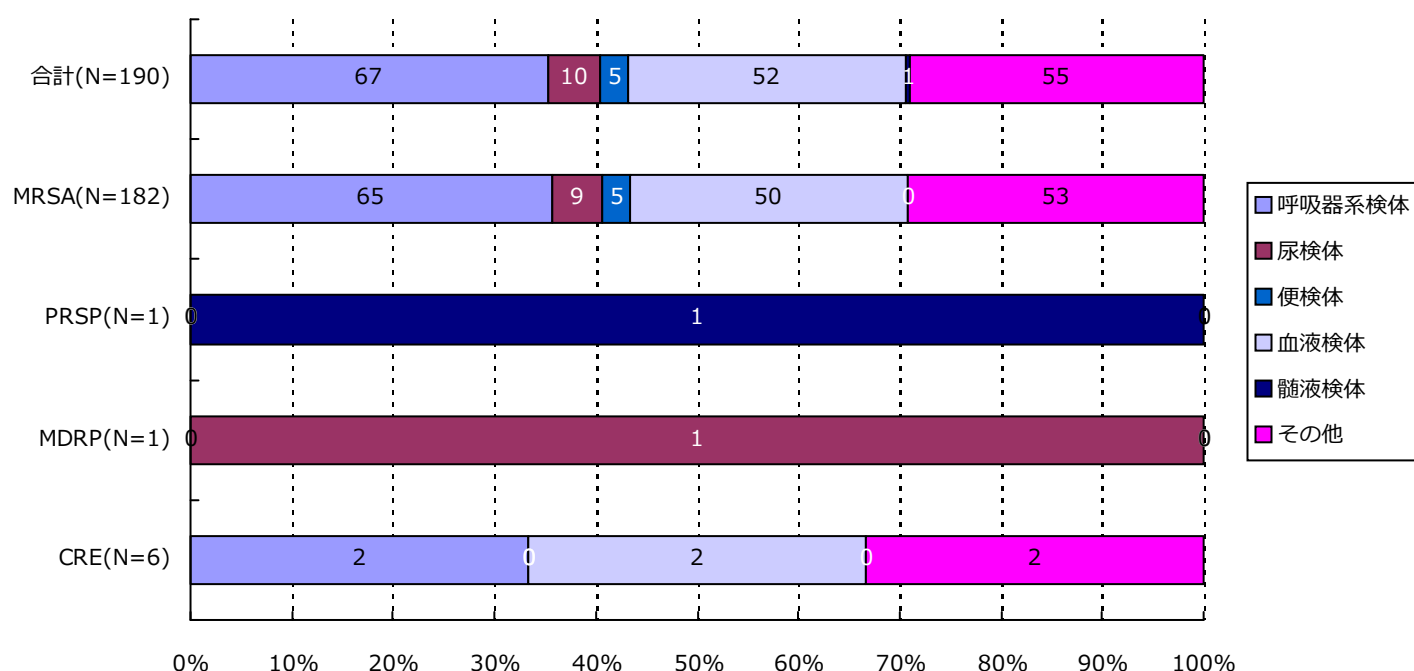


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(1.1%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.5%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	5(2.6%)	5(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(1.1%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(1.1%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	2(1.1%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	11(5.8%)	10(5.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
60歳代	24(12.6%)	23(12.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
70歳代	42(22.1%)	40(22.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
80歳代	75(39.5%)	73(40.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
90歳以上	24(12.6%)	22(12.1%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
合計	190	182	0	0	1	1	0	6

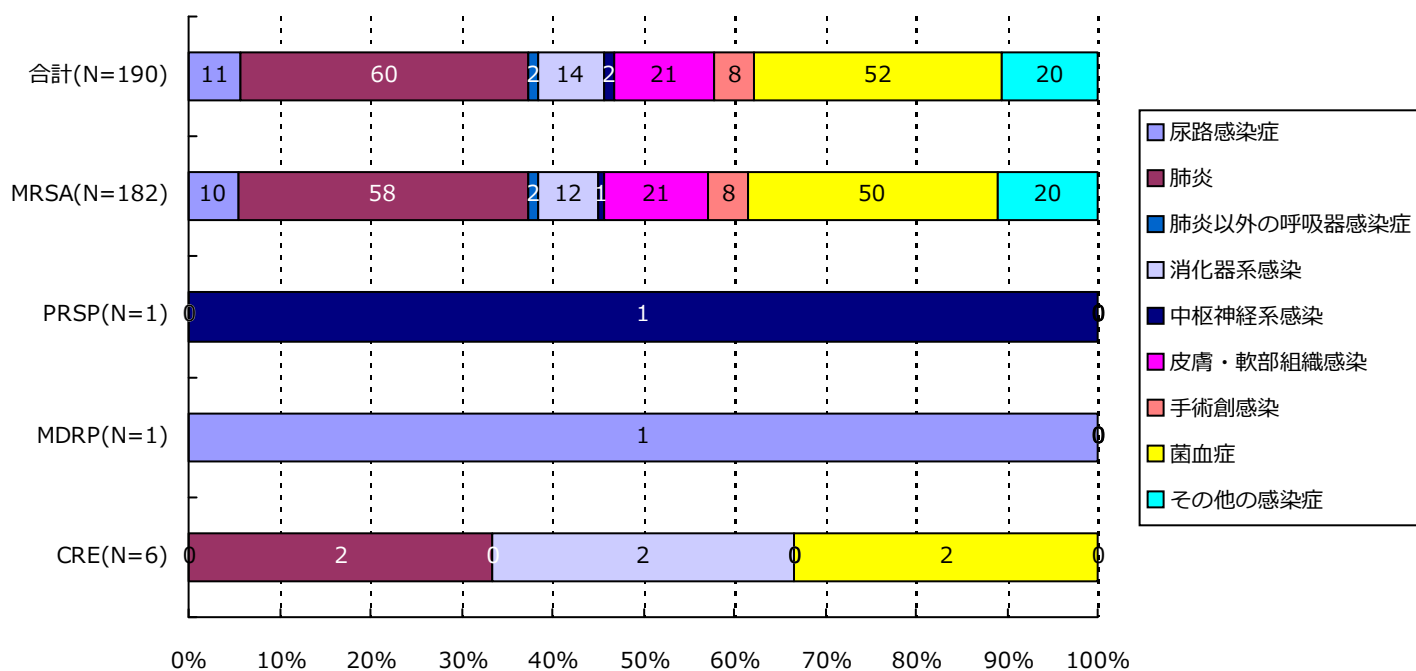
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	67(35.3%)	65(35.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
尿検体	10(5.3%)	9(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
便検体	5(2.6%)	5(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	52(27.4%)	50(27.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
髄液検体	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	55(28.9%)	53(29.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
合計	190	182	0	0	1	1	0	6

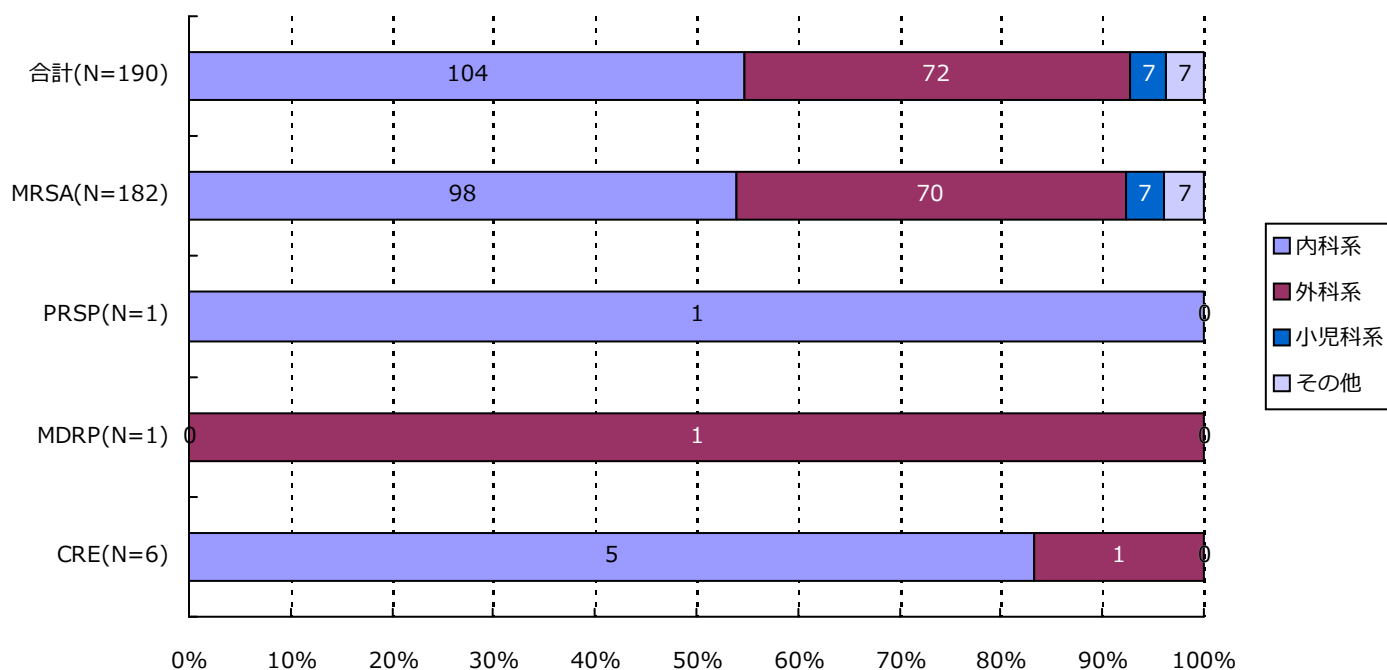
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	11(5.8%)	10(5.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
肺炎	60(31.6%)	58(31.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
肺炎以外	2(1.1%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	14(7.4%)	12(6.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
中枢神経系	2(1.1%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	21(11.1%)	21(11.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	8(4.2%)	8(4.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	52(27.4%)	50(27.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
その他	20(10.5%)	20(11.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	190	182	0	0	1	1	0	6

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	104(54.7%)	98(53.8%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	5(83.3%)
外科系	72(37.9%)	70(38.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(16.7%)
小児科系	7(3.7%)	7(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	7(3.7%)	7(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	190	182	0	0	1	1	0	6

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

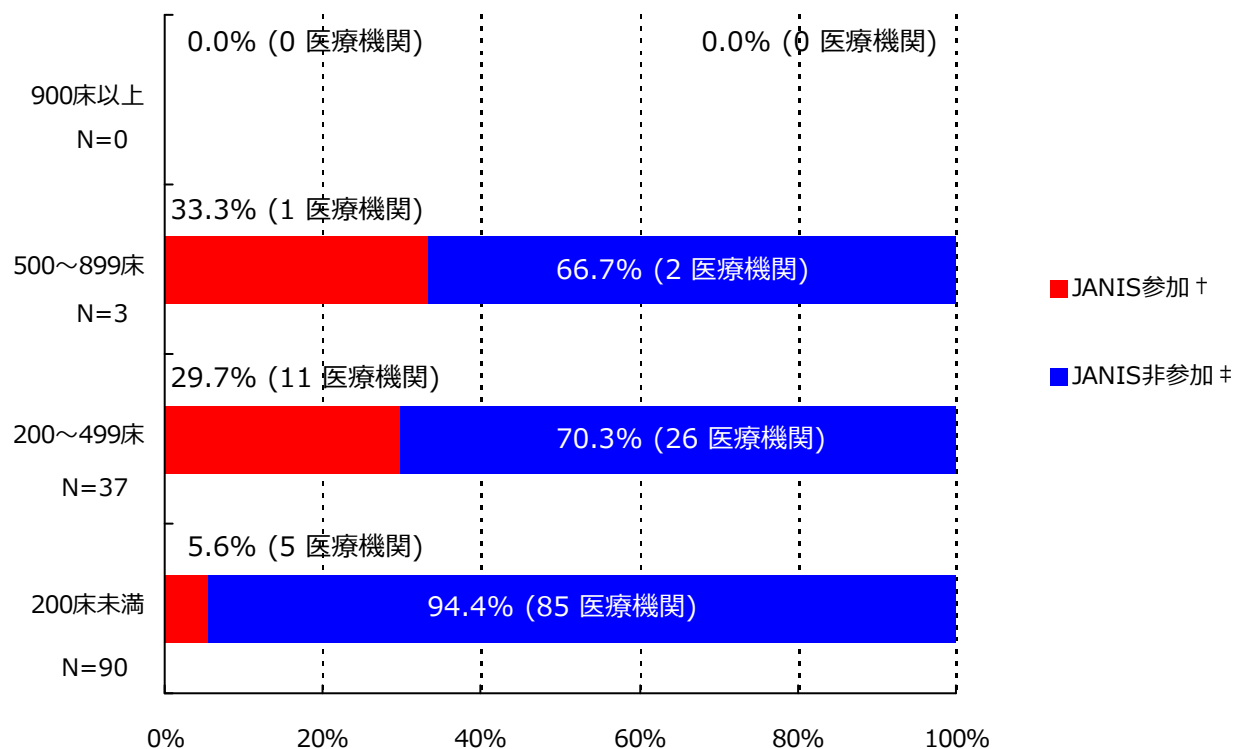
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(17医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	1 (33.3%)
200～499床	37	11 (29.7%)
200床未満	90	5 (5.6%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	130	17 (13.1%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(群馬県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	17	114,115	3	202	1.77%	0.00 1.53 5.01 -----
2020年	17	103,519	4	232	2.24%	0.00 1.73 14.93 -----
2021年	17	105,505	5	220	2.09%	0.00 2.01 7.58 -----

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	17	114,115	0	13	0.11%	0.00 0.00 29.63 -----
2020年	17	103,519	0	12	0.12%	0.00 0.00 59.70 -----
2021年	17	105,505	0	9	0.09%	0.00 0.00 37.88 -----

(群馬県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	17	114,115	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.07
2020年	17	103,519	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.08
2021年	17	105,505	0	3	0.03%	0.00 0.00 0.35

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	17	114,115	0	6	0.05%	0.00 0.00 0.40
2020年	17	103,519	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.44
2021年	17	105,505	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.20

(群馬県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

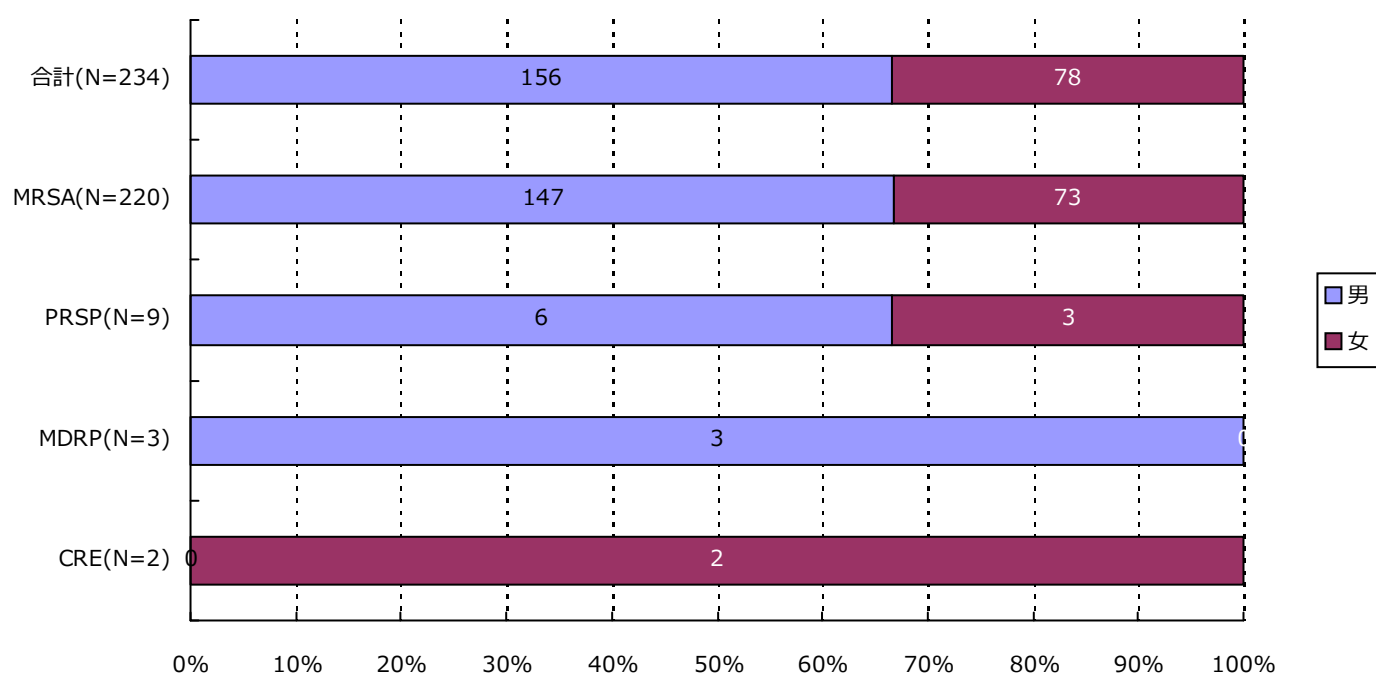
(群馬県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

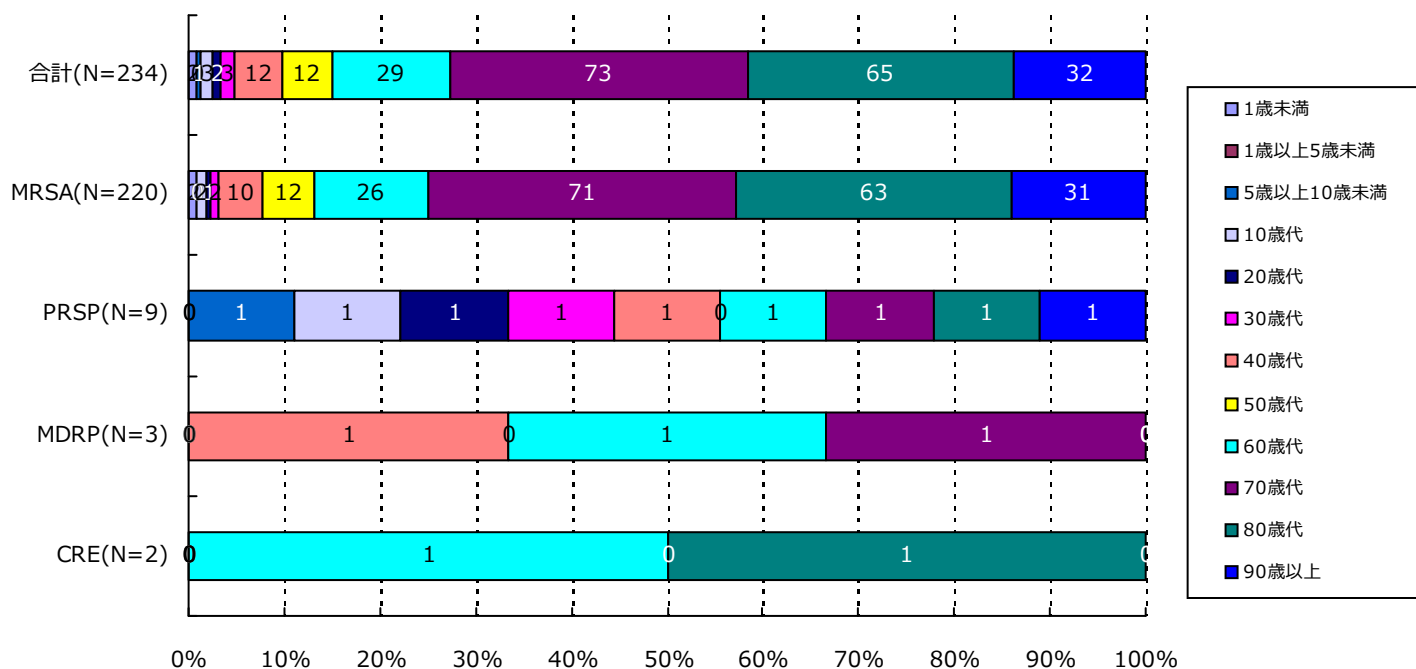


3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



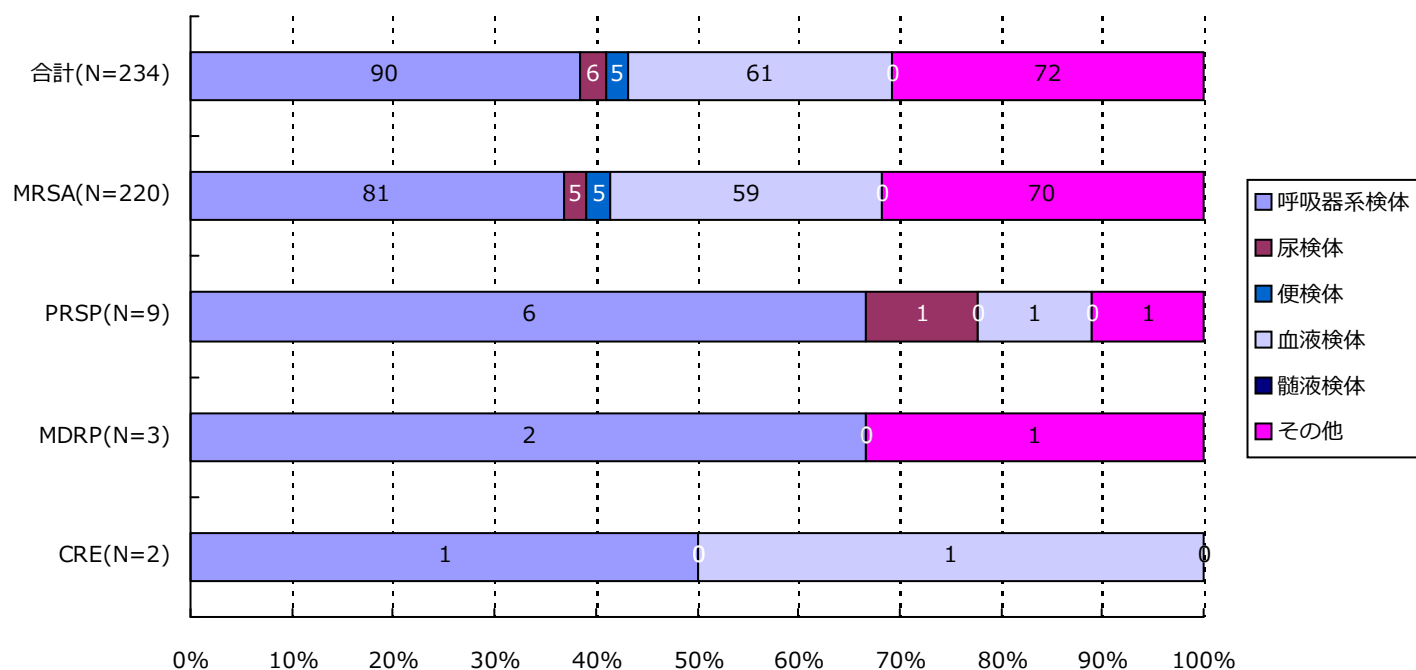
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	156 (66.7%)	147 (66.8%)	0 (-)	0 (-)	6 (66.7%)	3 (100.0%)	0 (-)	0 (-)
女	78 (33.3%)	73 (33.2%)	0 (-)	0 (-)	3 (33.3%)	0 (-)	0 (-)	2 (100.0%)
合計	234	220	0	0	9	3	0	2

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(0.9%)	2(0.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	3(1.3%)	2(0.9%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(0.9%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	3(1.3%)	2(0.9%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	12(5.1%)	10(4.5%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
50歳代	12(5.1%)	12(5.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	29(12.4%)	26(11.8%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	1(33.3%)	0(-)	1(50.0%)
70歳代	73(31.2%)	71(32.3%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
80歳代	65(27.8%)	63(28.6%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
90歳以上	32(13.7%)	31(14.1%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	234	220	0	0	9	3	0	2

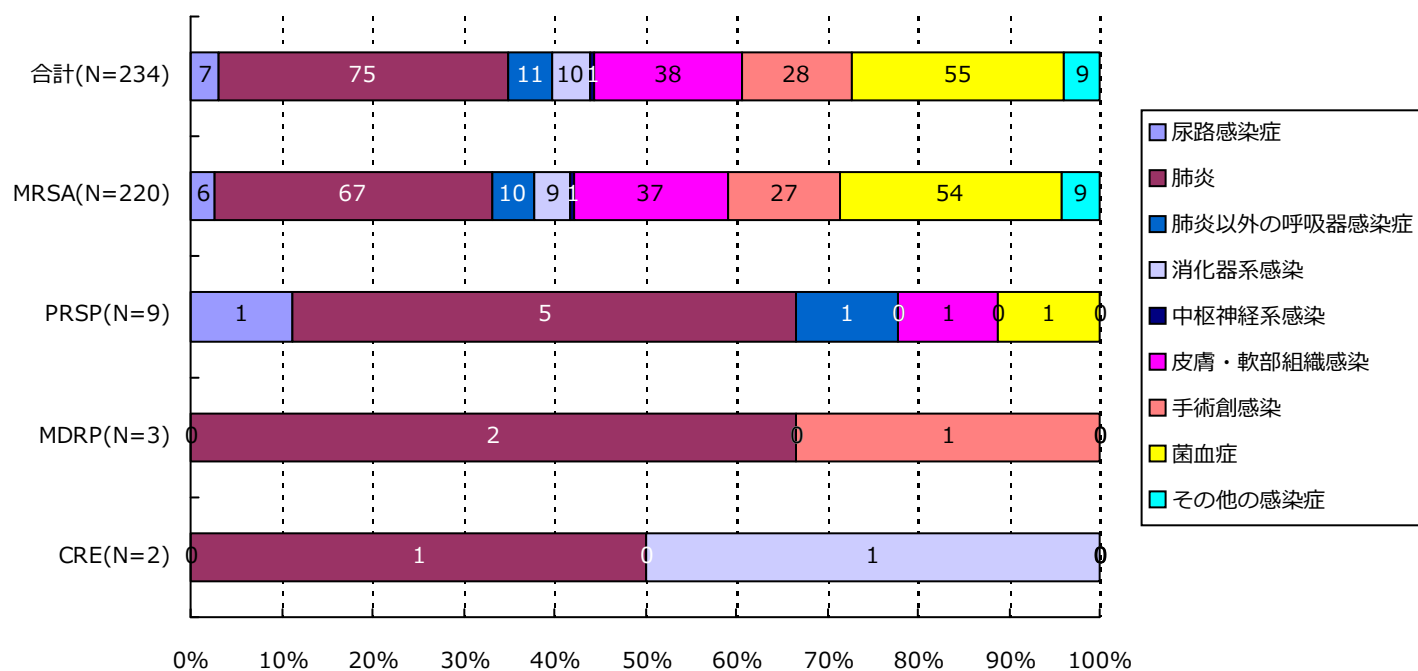
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	90(38.5%)	81(36.8%)	0(-)	0(-)	6(66.7%)	2(66.7%)	0(-)	1(50.0%)
尿検体	6(2.6%)	5(2.3%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	5(2.1%)	5(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	61(26.1%)	59(26.8%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	72(30.8%)	70(31.8%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
合計	234	220	0	0	9	3	0	2

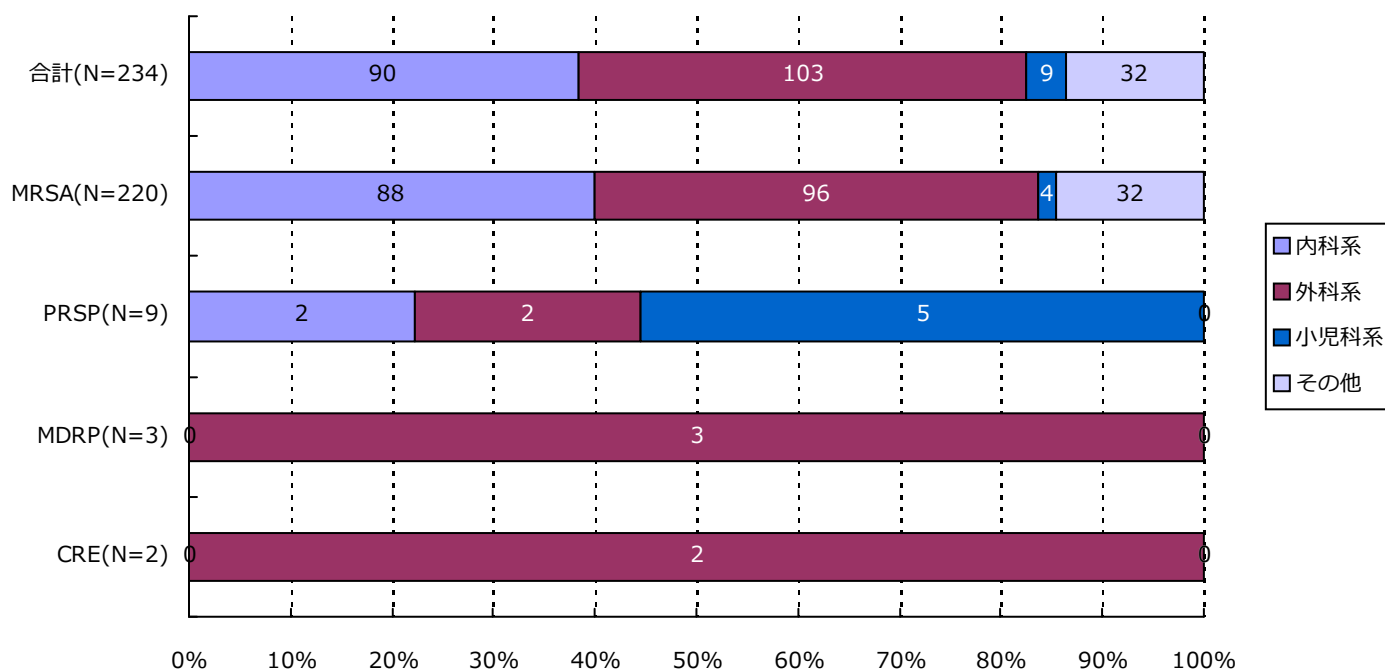
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	7(3.0%)	6(2.7%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	75(32.1%)	67(30.5%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)	2(66.7%)	0(-)	1(50.0%)
肺炎以外	11(4.7%)	10(4.5%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	10(4.3%)	9(4.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)
中枢神経系	1(0.4%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	38(16.2%)	37(16.8%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	28(12.0%)	27(12.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
菌血症	55(23.5%)	54(24.5%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	9(3.8%)	9(4.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	234	220	0	0	9	3	0	2

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	90(38.5%)	88(40.0%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	103(44.0%)	96(43.6%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	3(100.0%)	0(-)	2(100.0%)
小児科系	9(3.8%)	4(1.8%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	32(13.7%)	32(14.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	234	220	0	0	9	3	0	2

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

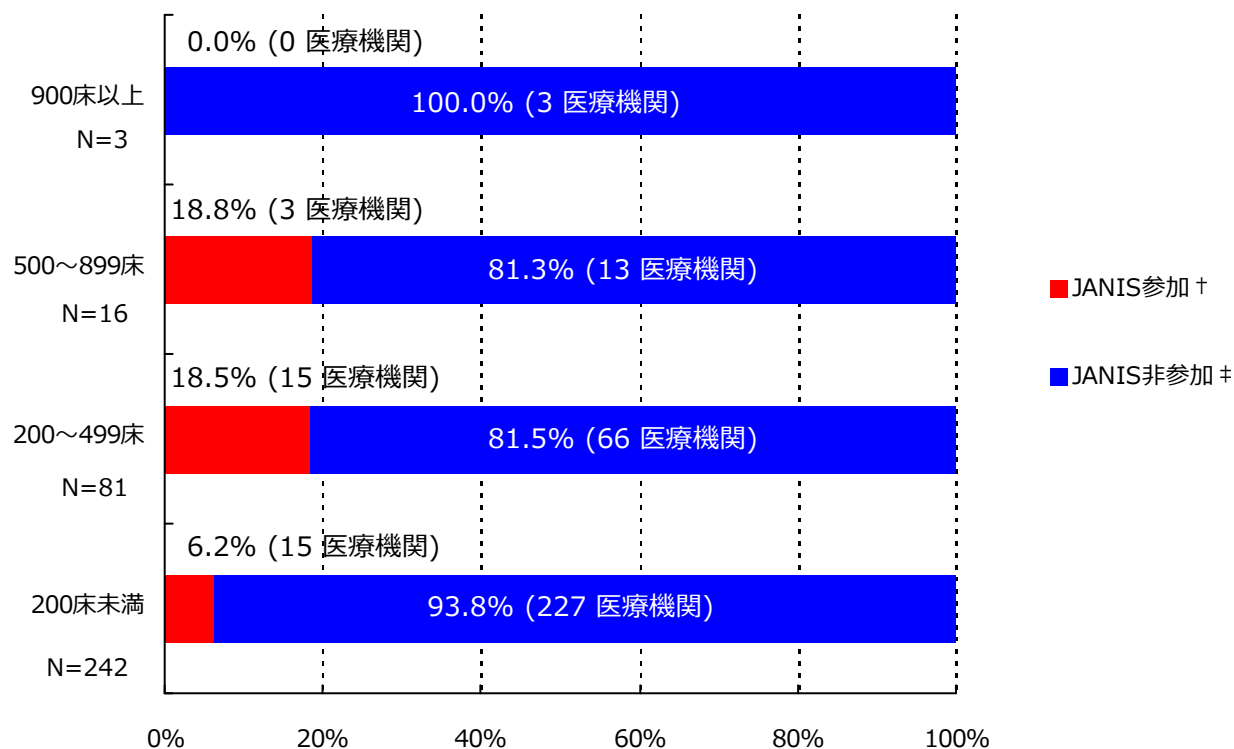
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(33医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	3	0 (0%)
500～899床	16	3 (18.8%)
200～499床	81	15 (18.5%)
200床未満	242	15 (6.2%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	342	33 (9.6%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(埼玉県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	32	202,441	7	490	2.42%	0.00 2.59 11.23
2020年	34	190,320	5	473	2.49%	0.00 2.61 29.13
2021年	33	191,121	5	474	2.48%	0.00 2.86 10.14

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	32	202,441	0	22	0.11%	0.00 0.00 1.10
2020年	34	190,320	0	13	0.07%	0.00 0.00 0.73
2021年	33	191,121	0	13	0.07%	0.00 0.00 0.68

(埼玉県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	32	202,441	0	4	0.02%	0.00 0.00 0.47
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	33	191,121	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.09

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	32	202,441	0	13	0.06%	0.00 0.00 1.17
2020年	34	190,320	0	19	0.10%	0.00 0.00 1.23
2021年	33	191,121	0	17	0.09%	0.00 0.00 1.19

(埼玉県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

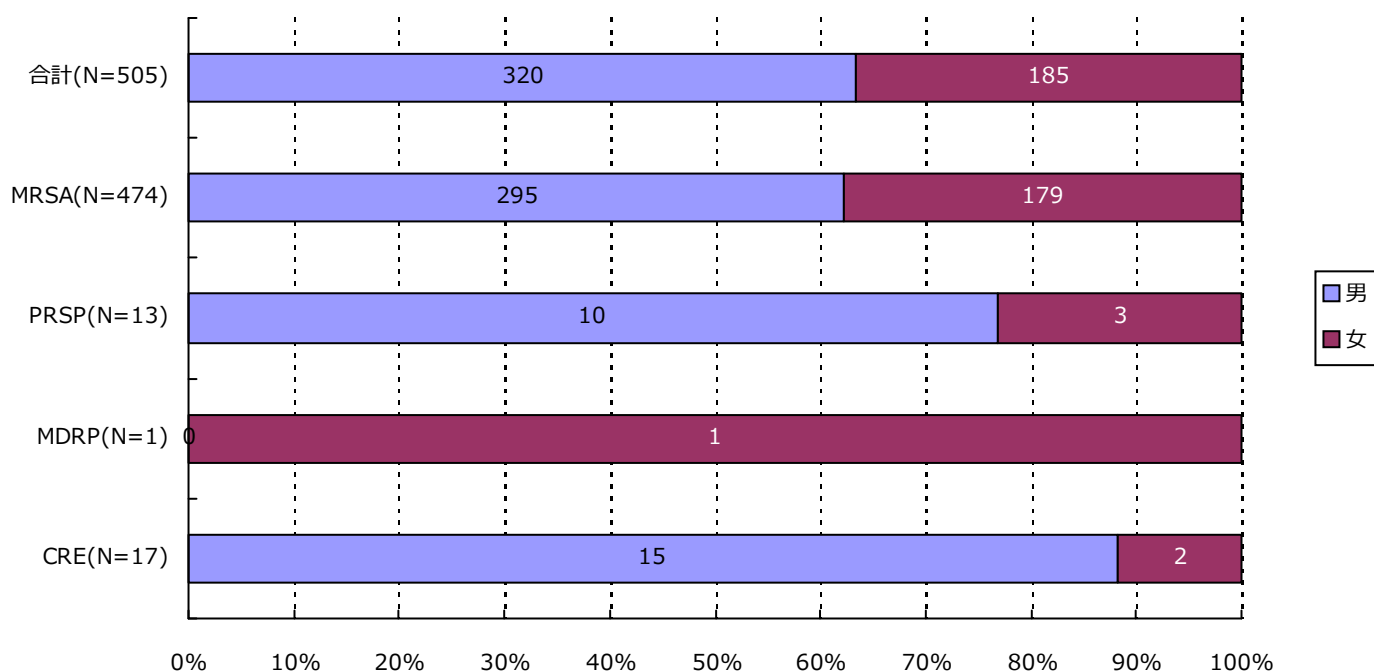
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	320 (63.4%)	295 (62.2%)	0 (-)	0 (-)	10 (76.9%)	0 (-)	0 (-)	15 (88.2%)
女	185 (36.6%)	179 (37.8%)	0 (-)	0 (-)	3 (23.1%)	1 (100.0%)	0 (-)	2 (11.8%)
合計	505	474	0	0	13	1	0	17

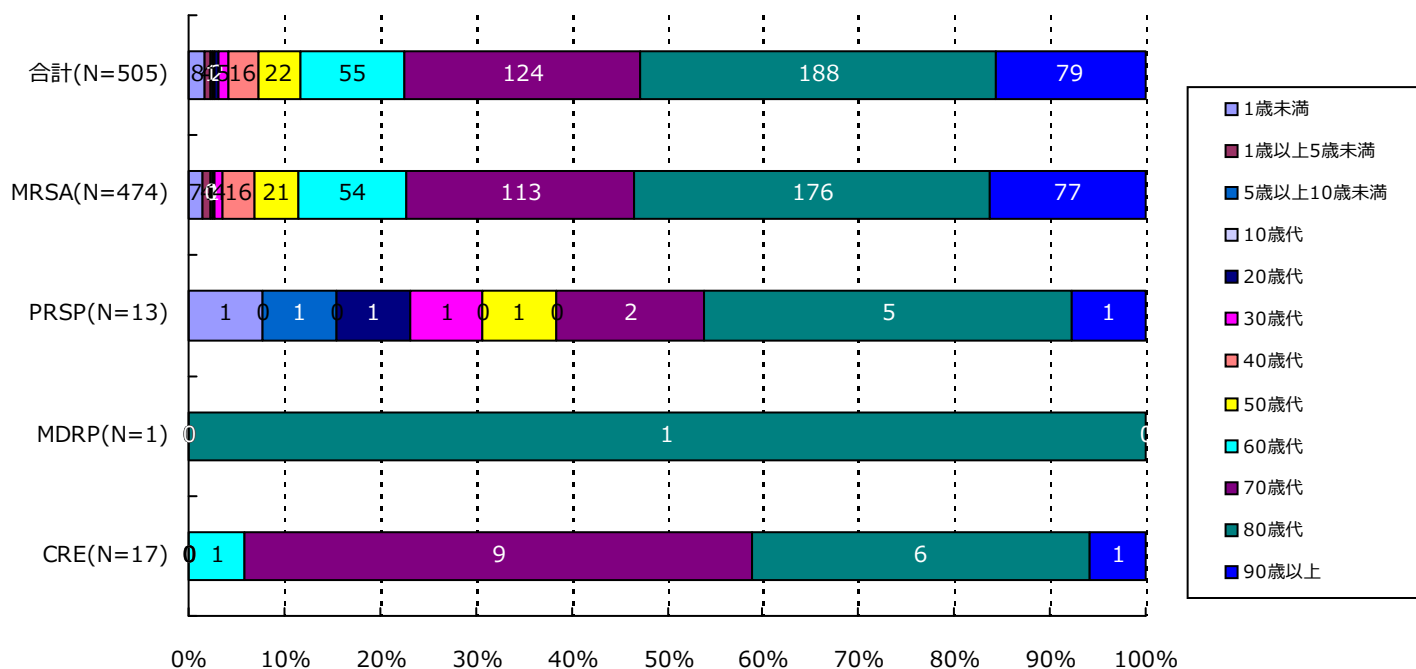
(埼玉県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

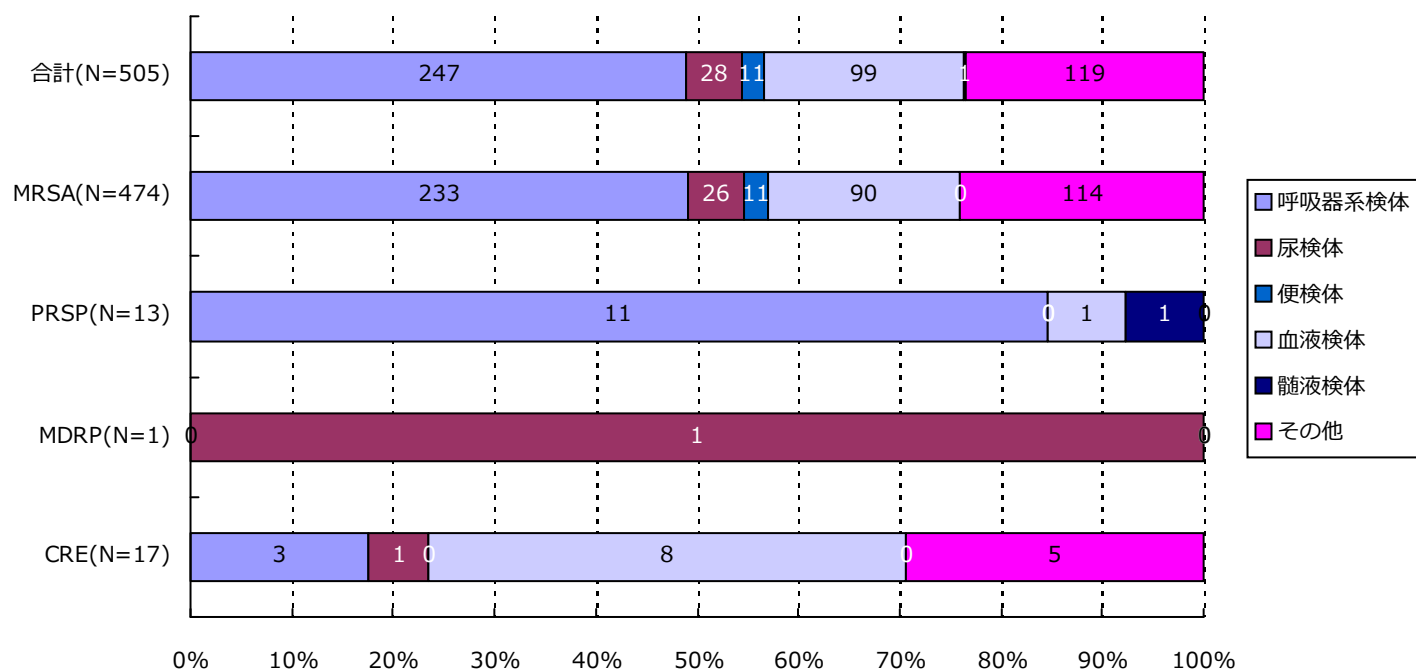


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	8(1.6%)	7(1.5%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	4(0.8%)	4(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.2%)	1(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(0.4%)	1(0.2%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	5(1.0%)	4(0.8%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	16(3.2%)	16(3.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	22(4.4%)	21(4.4%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	55(10.9%)	54(11.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.9%)
70歳代	124(24.6%)	113(23.8%)	0(-)	0(-)	2(15.4%)	0(-)	0(-)	9(52.9%)
80歳代	188(37.2%)	176(37.1%)	0(-)	0(-)	5(38.5%)	1(100.0%)	0(-)	6(35.3%)
90歳以上	79(15.6%)	77(16.2%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	1(5.9%)
合計	505	474	0	0	13	1	0	17

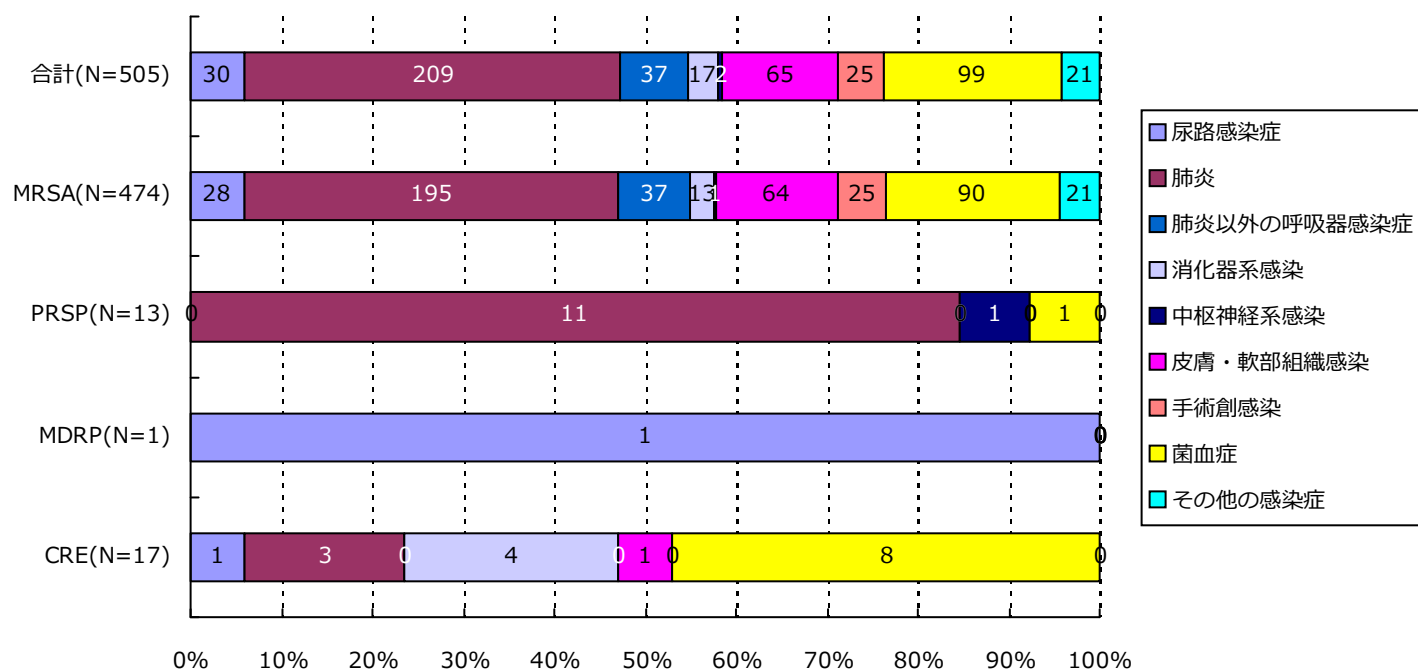
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	247(48.9%)	233(49.2%)	0(-)	0(-)	11(84.6%)	0(-)	0(-)	3(17.6%)
尿検体	28(5.5%)	26(5.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(5.9%)
便検体	11(2.2%)	11(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	99(19.6%)	90(19.0%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	8(47.1%)
髄液検体	1(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	119(23.6%)	114(24.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(29.4%)
合計	505	474	0	0	13	1	0	17

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	30(5.9%)	28(5.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(5.9%)
肺炎	209(41.4%)	195(41.1%)	0(-)	0(-)	11(84.6%)	0(-)	0(-)	3(17.6%)
肺炎以外	37(7.3%)	37(7.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	17(3.4%)	13(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(23.5%)
中枢神経系	2(0.4%)	1(0.2%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	65(12.9%)	64(13.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.9%)
手術創	25(5.0%)	25(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	99(19.6%)	90(19.0%)	0(-)	0(-)	1(7.7%)	0(-)	0(-)	8(47.1%)
その他	21(4.2%)	21(4.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	505	474	0	0	13	1	0	17

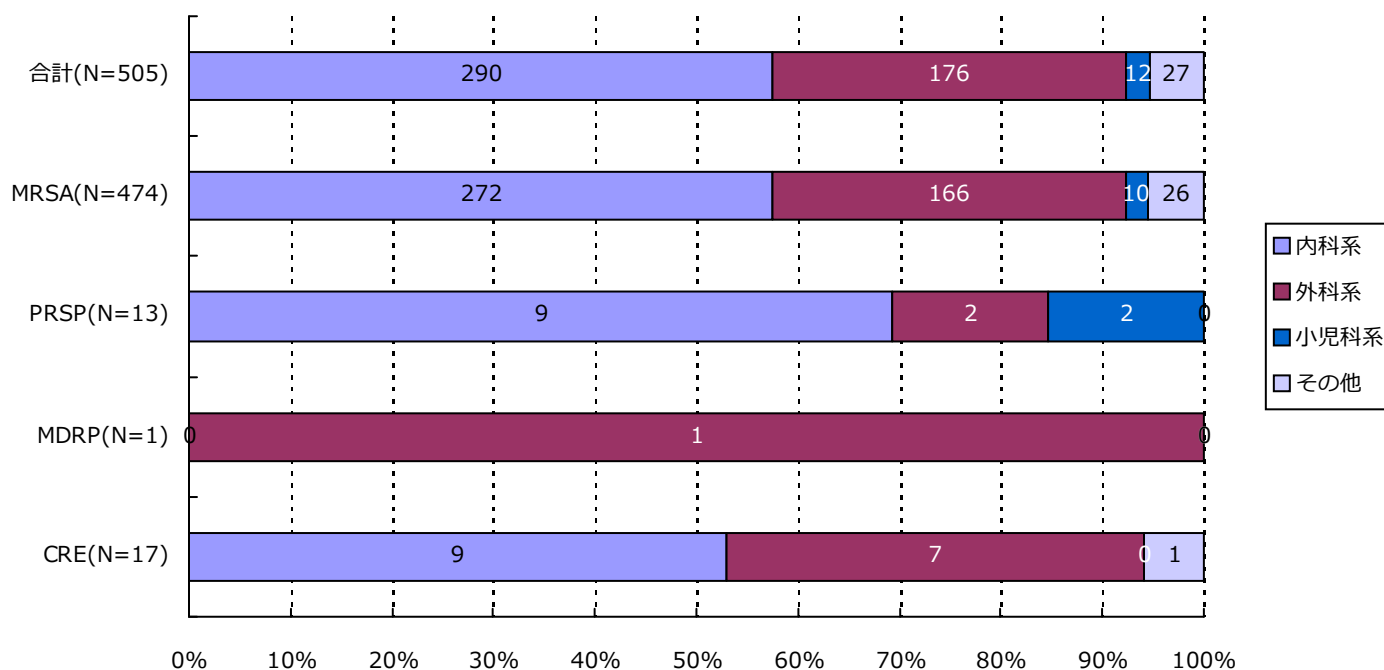
(埼玉県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	290(57.4%)	272(57.4%)	0(-)	0(-)	9(69.2%)	0(-)	0(-)	9(52.9%)
外科系	176(34.9%)	166(35.0%)	0(-)	0(-)	2(15.4%)	1(100.0%)	0(-)	7(41.2%)
小児科系	12(2.4%)	10(2.1%)	0(-)	0(-)	2(15.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	27(5.3%)	26(5.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.9%)
合計	505	474	0	0	13	1	0	17

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

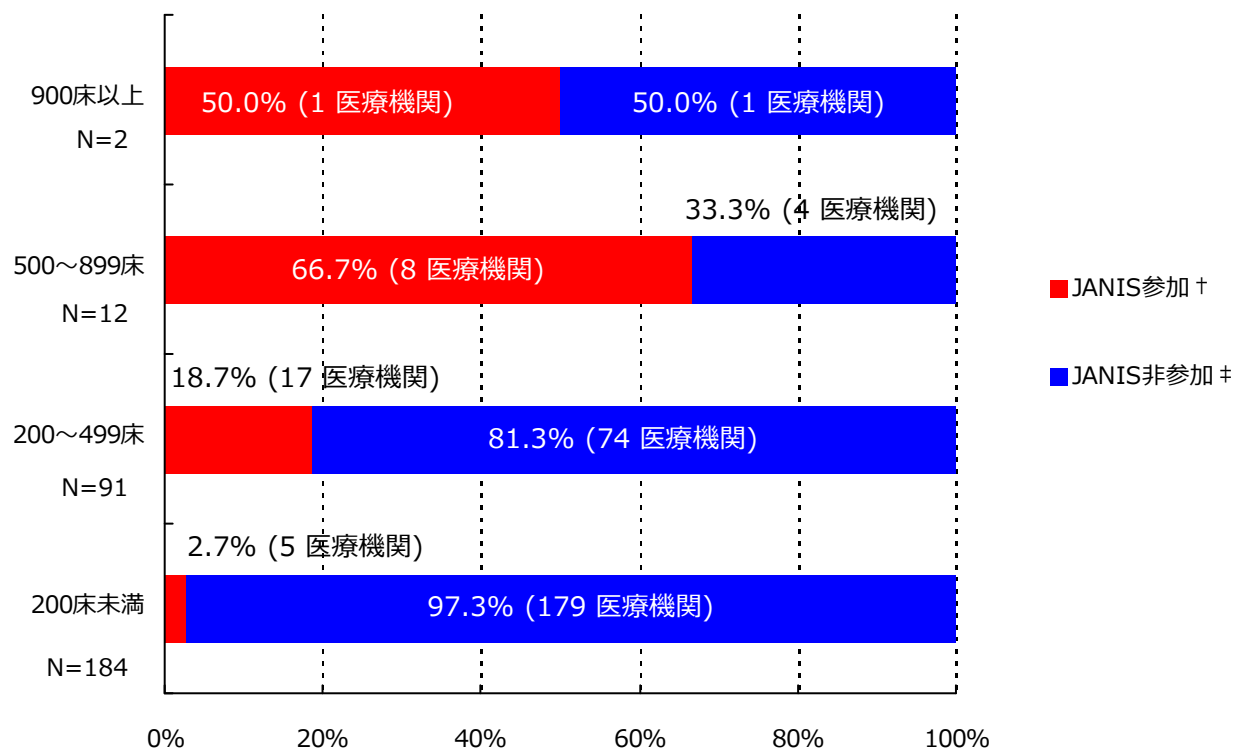
* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

(千葉県)
公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(31医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 (50%)
500～899床	12	8 (66.7%)
200～499床	91	17 (18.7%)
200床未満	184	5 (2.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	289	31 (10.7%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(千葉県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	31	247,043	12	786	3.18%	0.44 2.39 15.61 H
2020年	33	226,781	30	830	3.66%	0.00 3.20 37.84 H
2021年	31	218,502	11	597	2.73%	0.00 2.82 24.24 H

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	31	247,043	0	34	0.14%	0.00 0.00 1.11
2020年	33	226,781	0	15	0.07%	0.00 0.00 0.49
2021年	31	218,502	0	23	0.11%	0.00 0.00 0.79

(千葉県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	31	247,043	0	8	0.03%	0.00 0.00 0.25 -----
2020年	33	226,781	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.15 -----
2021年	31	218,502	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.20 -----

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	31	247,043	1	25	0.10%	0.00 0.00 0.69 -----
2020年	33	226,781	0	25	0.11%	0.00 0.00 0.83 -----
2021年	31	218,502	0	20	0.09%	0.00 0.00 0.62 -----

(千葉県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

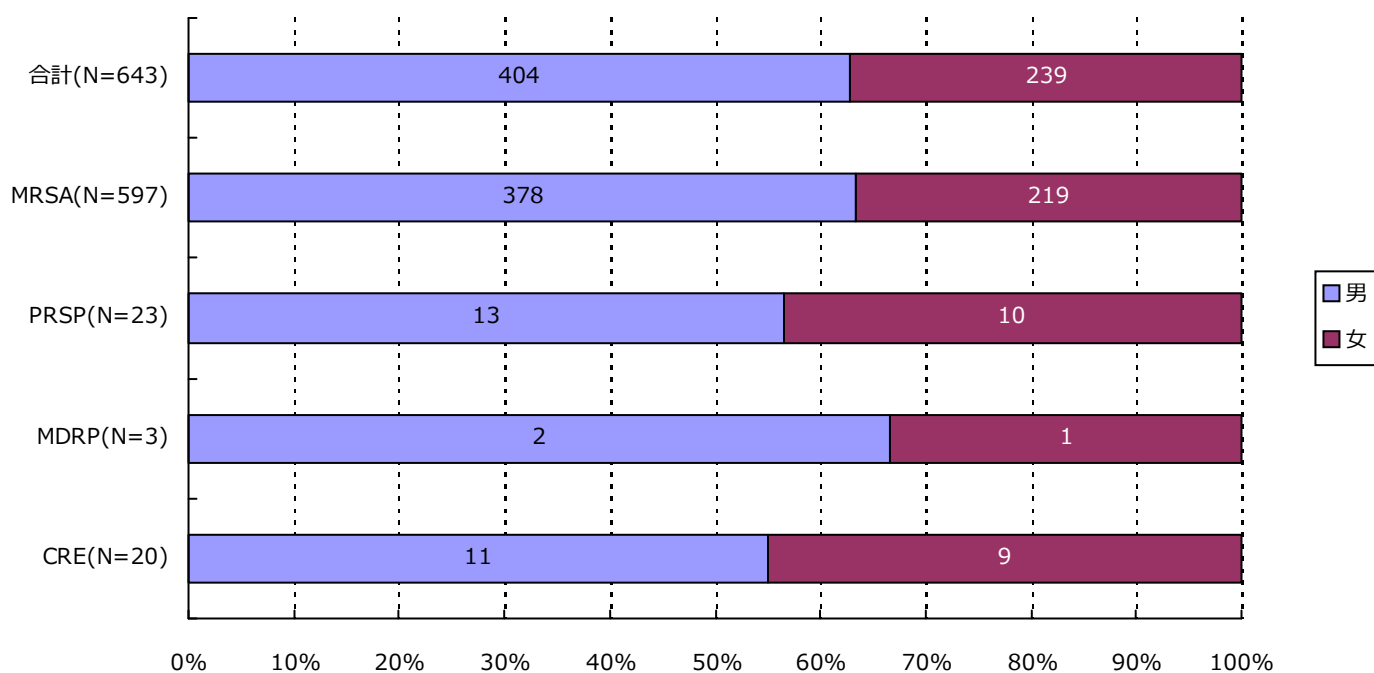
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	404 (62.8%)	378 (63.3%)	0 (-)	0 (-)	13 (56.5%)	2 (66.7%)	0 (-)	11 (55.0%)
女	239 (37.2%)	219 (36.7%)	0 (-)	0 (-)	10 (43.5%)	1 (33.3%)	0 (-)	9 (45.0%)
合計	643	597	0	0	23	3	0	20

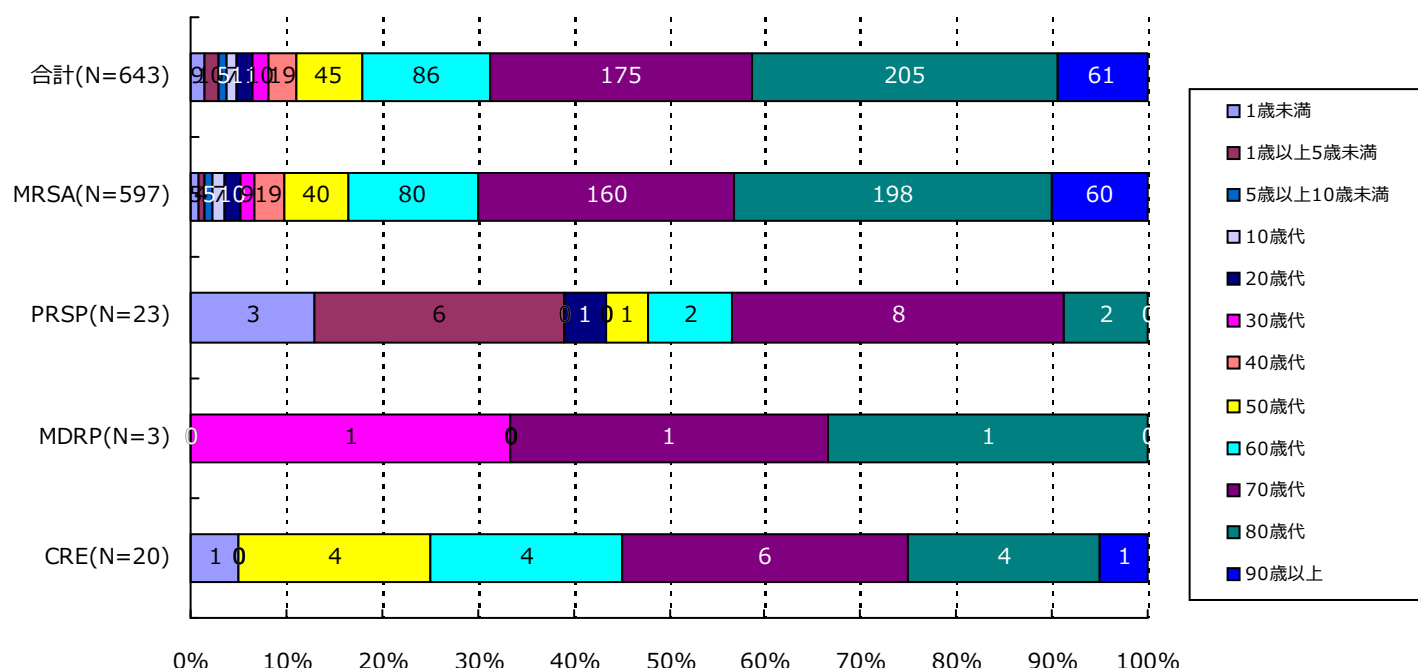
(千葉県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

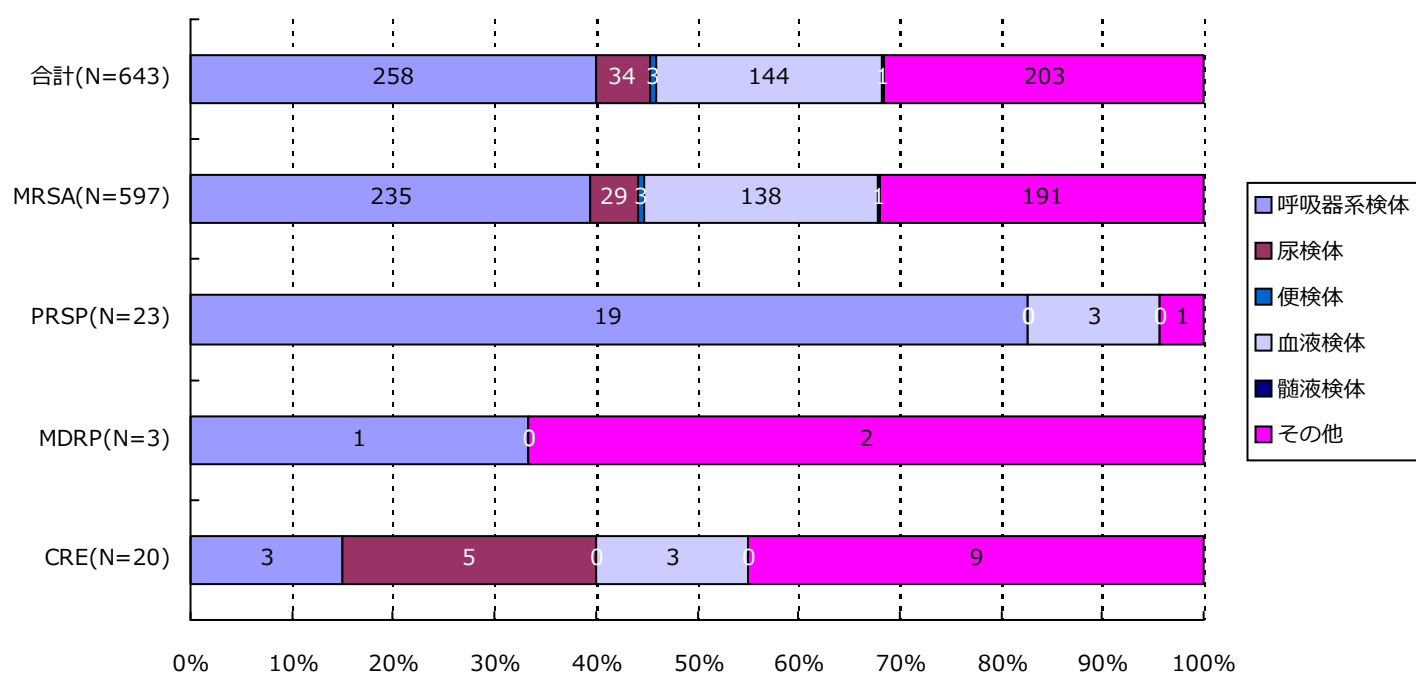


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	9(1.4%)	5(0.8%)	0(-)	0(-)	3(13.0%)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
1歳以上5歳未満	10(1.6%)	4(0.7%)	0(-)	0(-)	6(26.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	5(0.8%)	5(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	7(1.1%)	7(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	11(1.7%)	10(1.7%)	0(-)	0(-)	1(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	10(1.6%)	9(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
40歳代	19(3.0%)	19(3.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	45(7.0%)	40(6.7%)	0(-)	0(-)	1(4.3%)	0(-)	0(-)	4(20.0%)
60歳代	86(13.4%)	80(13.4%)	0(-)	0(-)	2(8.7%)	0(-)	0(-)	4(20.0%)
70歳代	175(27.2%)	160(26.8%)	0(-)	0(-)	8(34.8%)	1(33.3%)	0(-)	6(30.0%)
80歳代	205(31.9%)	198(33.2%)	0(-)	0(-)	2(8.7%)	1(33.3%)	0(-)	4(20.0%)
90歳以上	61(9.5%)	60(10.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
合計	643	597	0	0	23	3	0	20

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	258(40.1%)	235(39.4%)	0(-)	0(-)	19(82.6%)	1(33.3%)	0(-)	3(15.0%)
尿検体	34(5.3%)	29(4.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(25.0%)
便検体	3(0.5%)	3(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	144(22.4%)	138(23.1%)	0(-)	0(-)	3(13.0%)	0(-)	0(-)	3(15.0%)
髄液検体	1(0.2%)	1(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	203(31.6%)	191(32.0%)	0(-)	0(-)	1(4.3%)	2(66.7%)	0(-)	9(45.0%)
合計	643	597	0	0	23	3	0	20

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

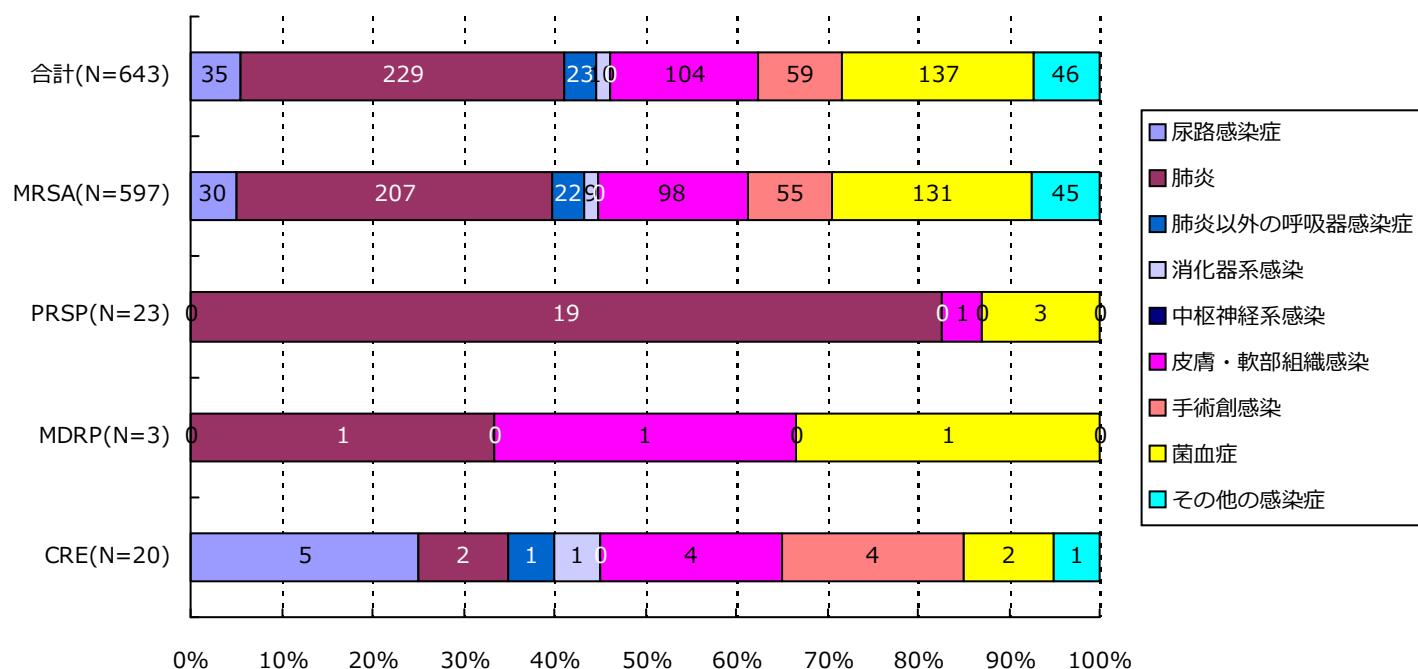
(千葉県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	35(5.4%)	30(5.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(25.0%)
肺炎	229(35.6%)	207(34.7%)	0(-)	0(-)	19(82.6%)	1(33.3%)	0(-)	2(10.0%)
肺炎以外	23(3.6%)	22(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
消化器系	10(1.6%)	9(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	104(16.2%)	98(16.4%)	0(-)	0(-)	1(4.3%)	1(33.3%)	0(-)	4(20.0%)
手術創	59(9.2%)	55(9.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(20.0%)
菌血症	137(21.3%)	131(21.9%)	0(-)	0(-)	3(13.0%)	1(33.3%)	0(-)	2(10.0%)
その他	46(7.2%)	45(7.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
合計	643	597	0	0	23	3	0	20

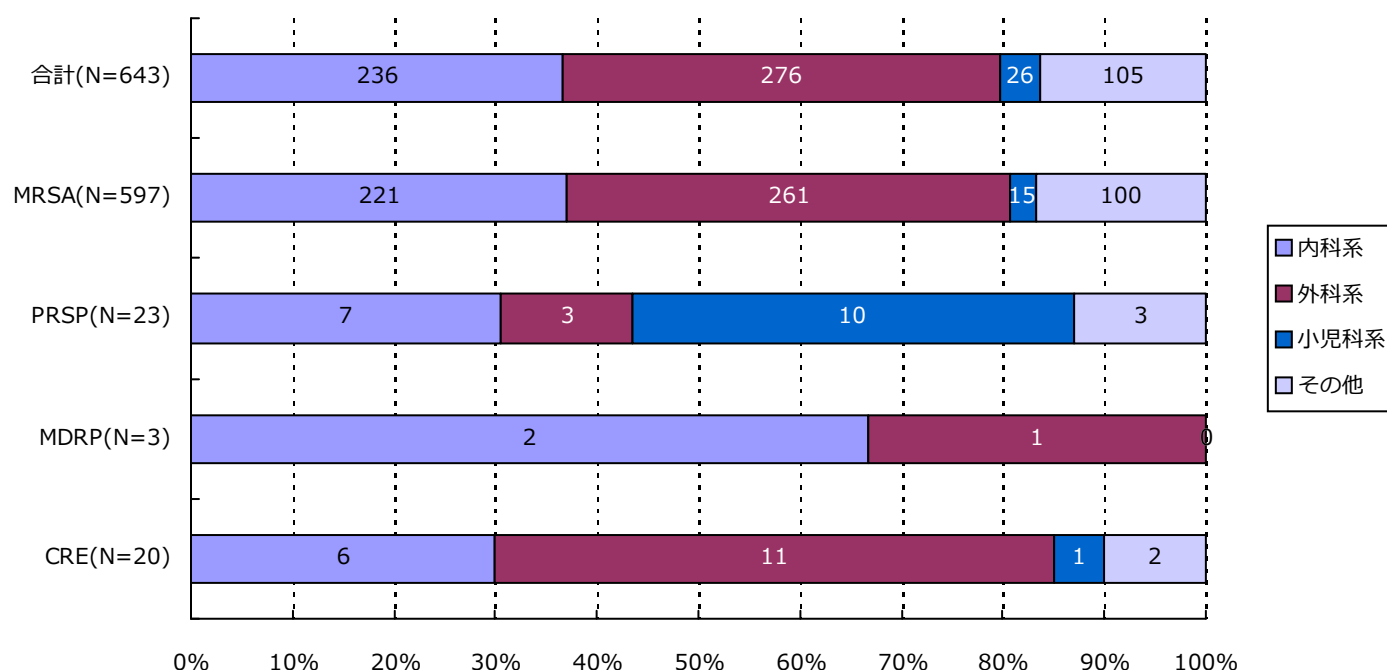
(千葉県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	236(36.7%)	221(37.0%)	0(-)	0(-)	7(30.4%)	2(66.7%)	0(-)	6(30.0%)
外科系	276(42.9%)	261(43.7%)	0(-)	0(-)	3(13.0%)	1(33.3%)	0(-)	11(55.0%)
小児科系	26(4.0%)	15(2.5%)	0(-)	0(-)	10(43.5%)	0(-)	0(-)	1(5.0%)
その他	105(16.3%)	100(16.8%)	0(-)	0(-)	3(13.0%)	0(-)	0(-)	2(10.0%)
合計	643	597	0	0	23	3	0	20

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科	
	循環器内科		消化器外科	
	神経内科		肛門科	
	呼吸器内科		肝胆脾外科	
	消化器内科		心臓血管外科	
	胃腸科		内分泌外科	
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科	
	腎臓内科		小児外科	
	糖尿病内科		小児循環器外科	
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科	
	膠原病内科		産婦人科	
	アレルギー内科		産科	
	リウマチ内科		婦人科	
	血液内科		整形外科	
	感染症内科		美容外科	
	老人内科		眼科	
	心療内科		耳鼻咽喉科	
	その他		性病科	外科系
神経科		泌尿器科		
精神科		皮膚・泌尿器科		
放射線科		皮膚科		
総合診療部		脳神経外科		
救急部		形成外科		
救急・集中治療部		歯科口腔外科		
集中治療部(ICU)		歯科		
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科		
内視鏡科		矯正歯科		
透析科		口腔外科		
理学療法・リハビリテーション科		手術部		
理学療法科		移植・人工臓器科		
リハビリテーション科		小児科系	小児科	
麻酔科			新生児科	
その他			新生児集中治療部(NICU)	
			周産期センター	

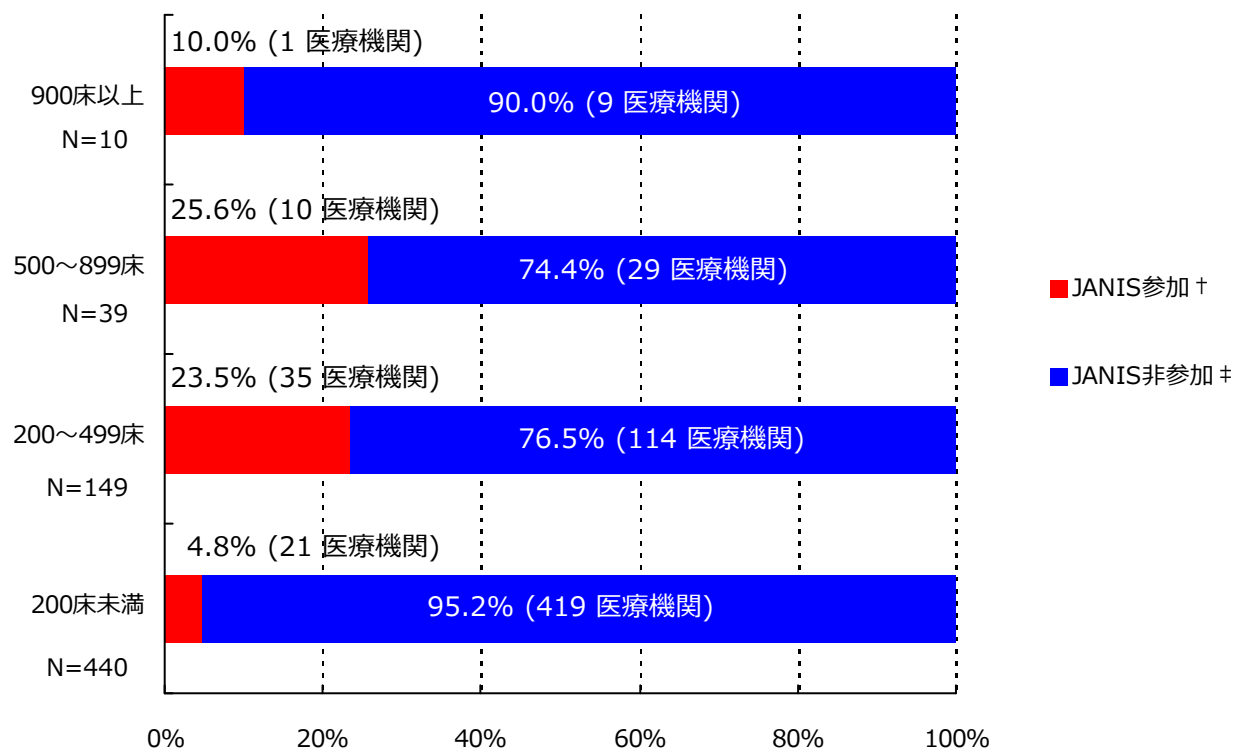
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(67医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	10	1 (10%)
500～899床	39	10 (25.6%)
200～499床	149	35 (23.5%)
200床未満	440	21 (4.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	638	67 (10.5%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(東京都)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	62	475,374	21	1,118	2.35%	0.00 1.87 50.37 中
2020年	63	411,253	27	969	2.36%	0.00 1.84 56.21 中
2021年	67	420,899	36	968	2.30%	0.00 1.88 52.71 中

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	62	475,374	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.17
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	67	420,899	0	2	0.00%	0.00 0.00 0.11

(東京都)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	62	475,374	0	9	0.02%	0.00 0.00 0.12 -----
2020年	63	411,253	0	6	0.01%	0.00 0.00 0.33 -----
2021年	67	420,899	0	4	0.01%	0.00 0.00 0.17 -----

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	62	475,374	0	39	0.08%	0.00 0.00 4.01 -----
2020年	63	411,253	1	36	0.09%	0.00 0.00 0.87 -----
2021年	67	420,899	0	46	0.11%	0.00 0.00 1.03 -----

(東京都)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

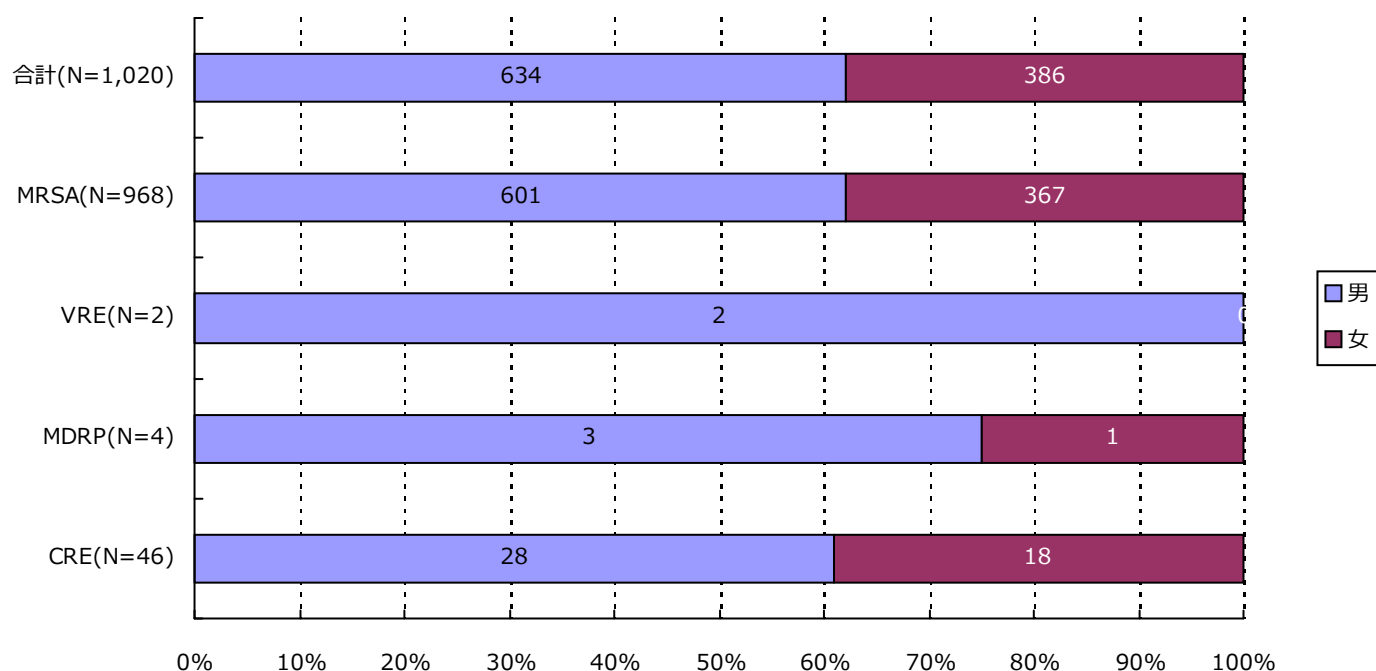
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	634 (62.2%)	601 (62.1%)	0 (-)	2 (100.0%)	0 (-)	3 (75.0%)	0 (-)	28 (60.9%)
女	386 (37.8%)	367 (37.9%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (25.0%)	0 (-)	18 (39.1%)
合計	1,020	968	0	2	0	4	0	46

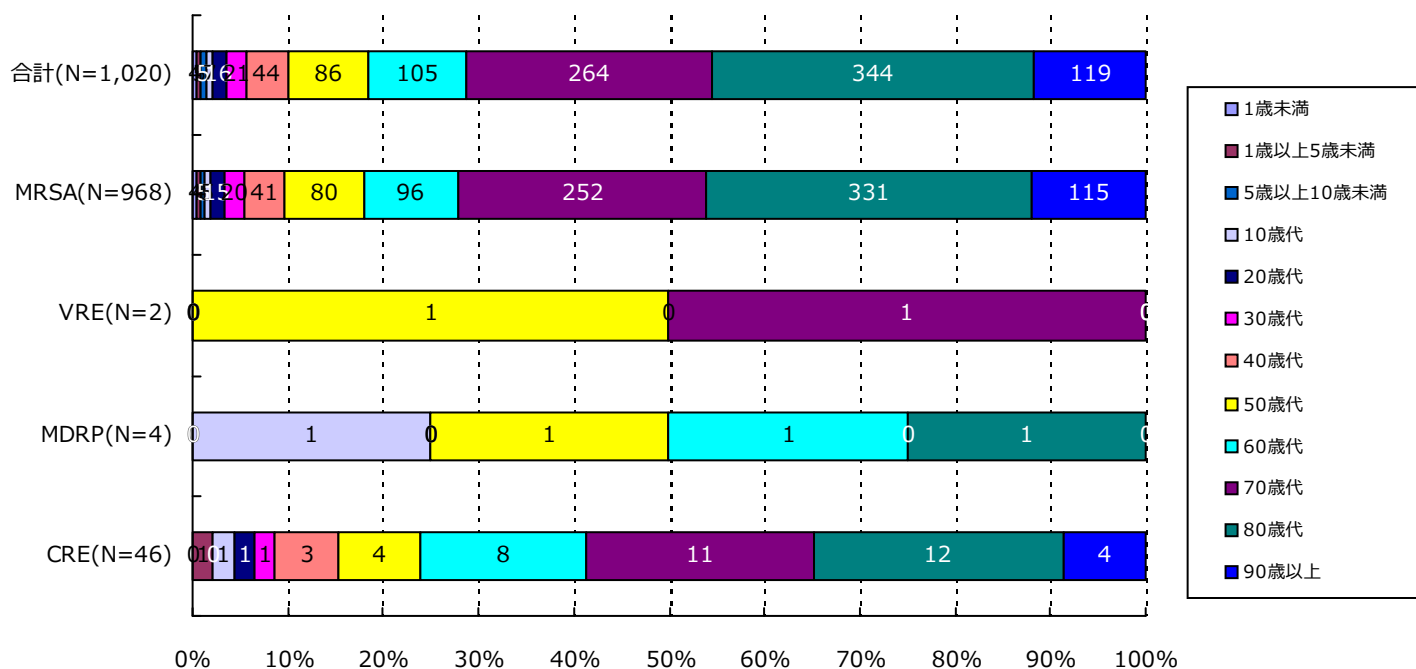
(東京都)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

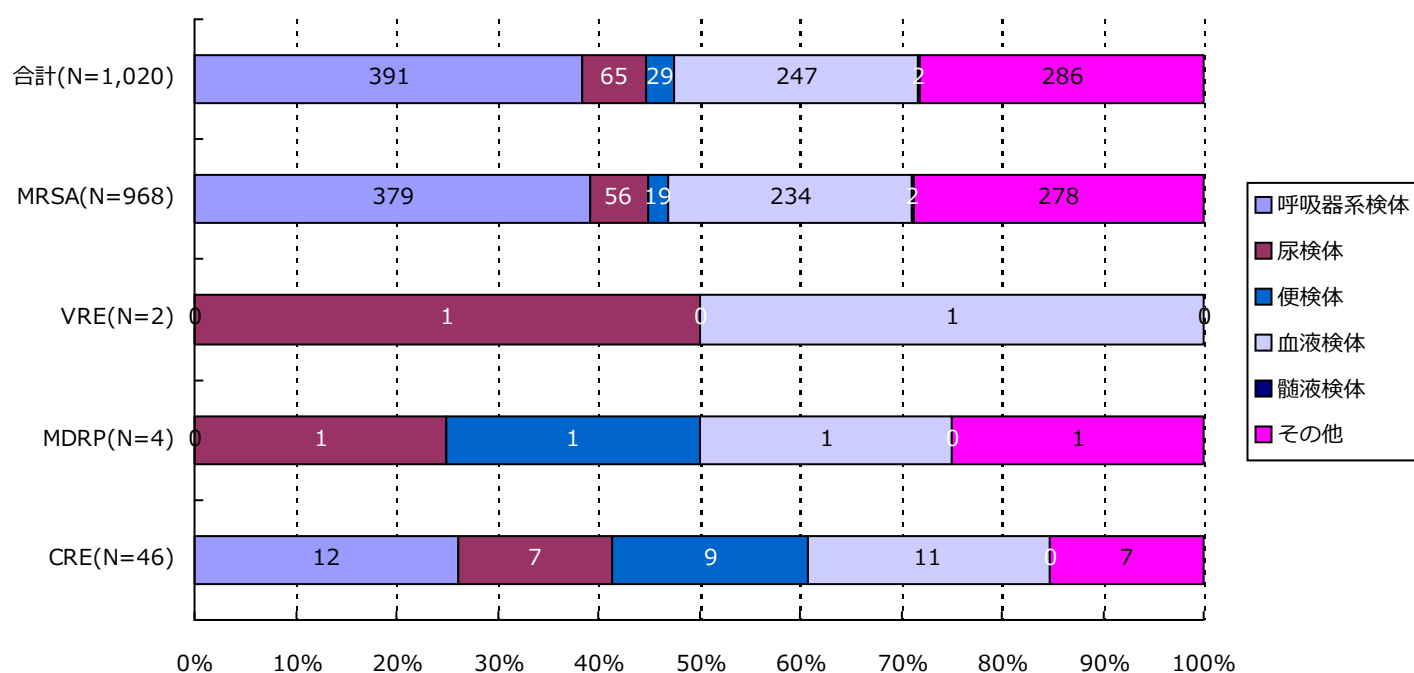


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	4(0.4%)	4(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	5(0.5%)	4(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(2.2%)
5歳以上10歳未満	5(0.5%)	5(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	7(0.7%)	5(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	1(2.2%)
20歳代	16(1.6%)	15(1.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(2.2%)
30歳代	21(2.1%)	20(2.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(2.2%)
40歳代	44(4.3%)	41(4.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(6.5%)
50歳代	86(8.4%)	80(8.3%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	4(8.7%)
60歳代	105(10.3%)	96(9.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	8(17.4%)
70歳代	264(25.9%)	252(26.0%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	11(23.9%)
80歳代	344(33.7%)	331(34.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	12(26.1%)
90歳以上	119(11.7%)	115(11.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(8.7%)
合計	1,020	968	0	2	0	4	0	46

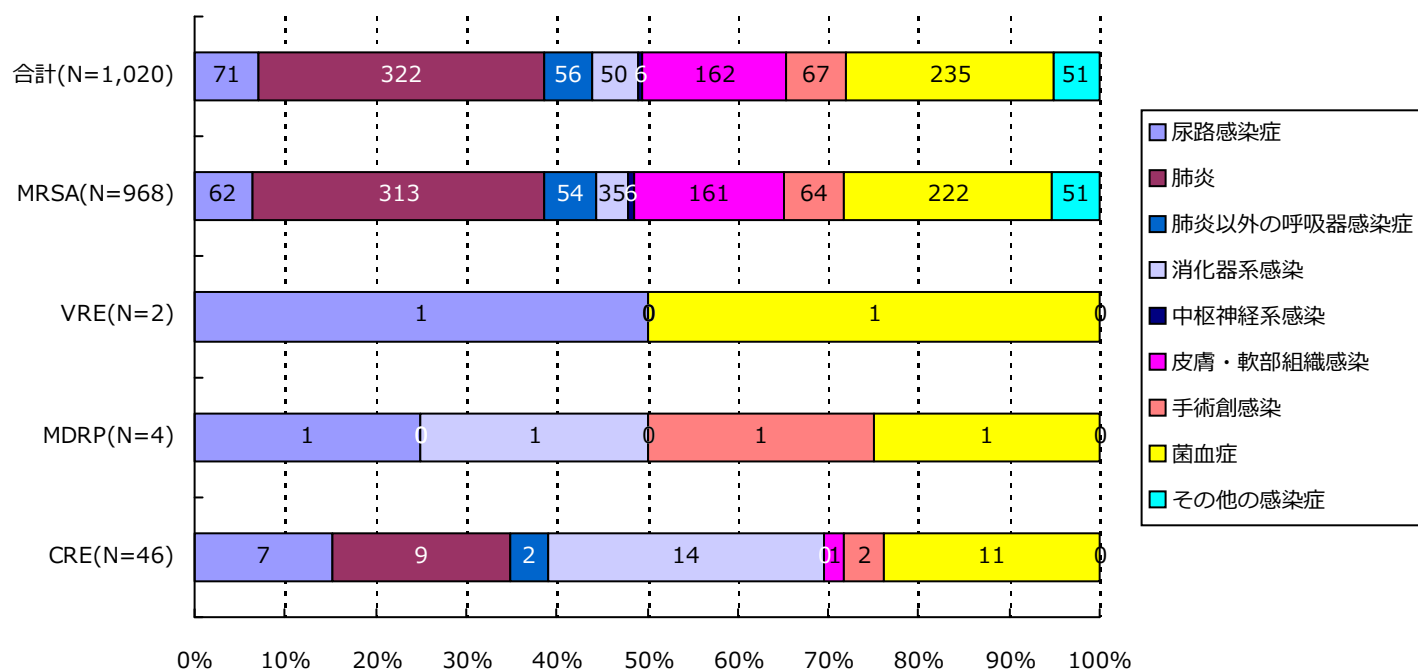
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	391(38.3%)	379(39.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	12(26.1%)
尿検体	65(6.4%)	56(5.8%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	7(15.2%)
便検体	29(2.8%)	19(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	9(19.6%)
血液検体	247(24.2%)	234(24.2%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	11(23.9%)
髄液検体	2(0.2%)	2(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	286(28.0%)	278(28.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	7(15.2%)
合計	1,020	968	0	2	0	4	0	46

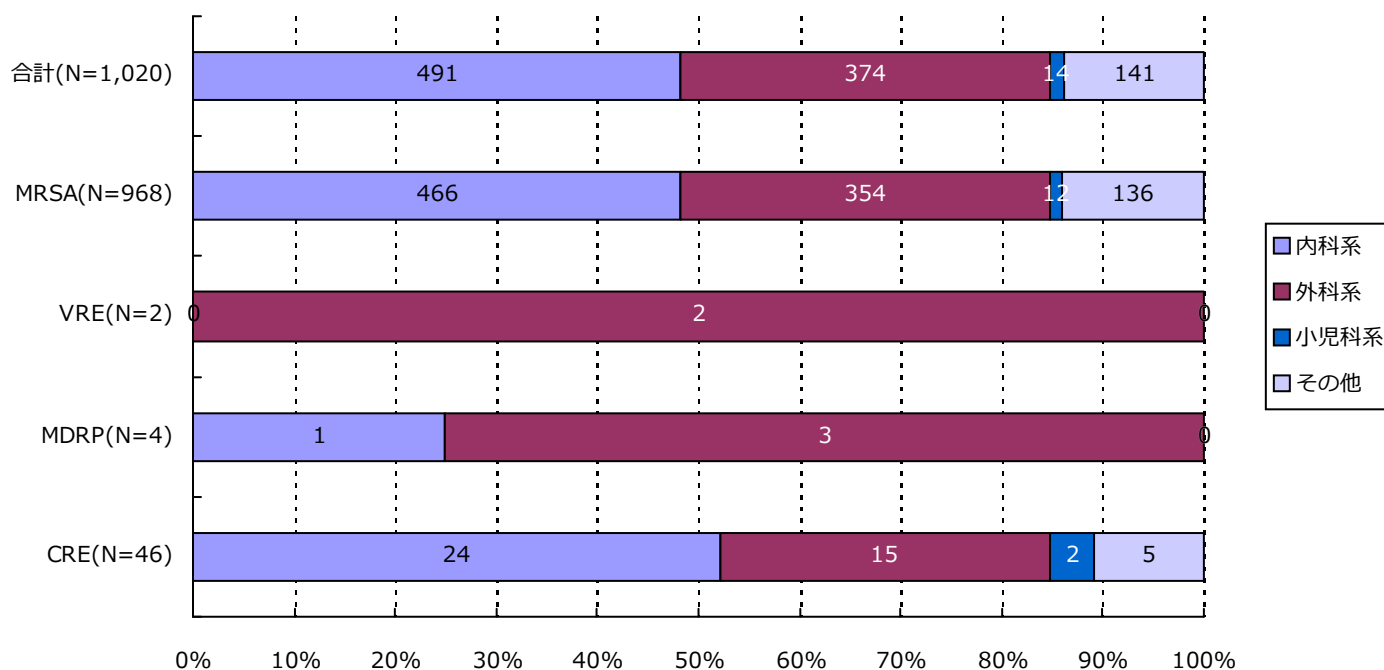
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	71(7.0%)	62(6.4%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	7(15.2%)
肺炎	322(31.6%)	313(32.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	9(19.6%)
肺炎以外	56(5.5%)	54(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(4.3%)
消化器系	50(4.9%)	35(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	14(30.4%)
中枢神経系	6(0.6%)	6(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	162(15.9%)	161(16.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(2.2%)
手術創	67(6.6%)	64(6.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	2(4.3%)
菌血症	235(23.0%)	222(22.9%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	11(23.9%)
その他	51(5.0%)	51(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	1,020	968	0	2	0	4	0	46

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	491(48.1%)	466(48.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	24(52.2%)
外科系	374(36.7%)	354(36.6%)	0(-)	2(100.0%)	0(-)	3(75.0%)	0(-)	15(32.6%)
小児科系	14(1.4%)	12(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(4.3%)
その他	141(13.8%)	136(14.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(10.9%)
合計	1,020	968	0	2	0	4	0	46

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科
	循環器内科		消化器外科
	神経内科		肛門科
	呼吸器内科		肝胆脾外科
	消化器内科		心臓血管外科
	胃腸科		内分泌外科
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科
	腎臓内科		小児外科
	糖尿病内科		小児循環器外科
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科
	膠原病内科		産婦人科
	アレルギー内科		産科
	リウマチ内科		婦人科
	血液内科		整形外科
	感染症内科		美容外科
	老人内科		眼科
	心療内科		耳鼻咽喉科
	その他		性病科
神経科		泌尿器科	
精神科		皮膚・泌尿器科	
放射線科		皮膚科	
総合診療部		脳神経外科	
救急部		形成外科	
救急・集中治療部		歯科口腔外科	
集中治療部(ICU)		歯科	
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科	
内視鏡科		矯正歯科	
透析科		口腔外科	
理学療法・リハビリテーション科		手術部	
理学療法科		移植・人工臓器科	
リハビリテーション科		小児科	
麻酔科		新生児科	
その他		新生児集中治療部(NICU)	
		周産期センター	

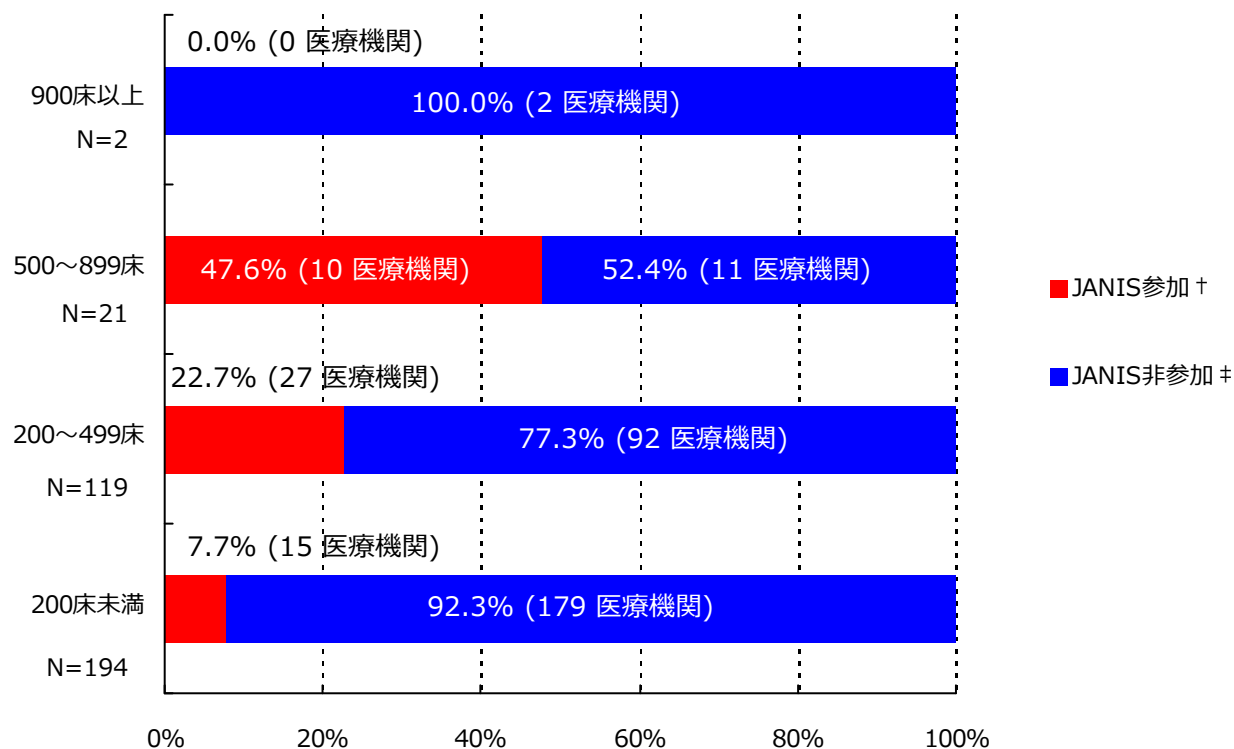
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(52医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	0 (0%)
500～899床	21	10 (47.6%)
200～499床	119	27 (22.7%)
200床未満	194	15 (7.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	336	52 (15.5%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(神奈川県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	48	340,472	14	1,015	2.98%	0.00 2.12 19.69
2020年	49	281,887	14	849	3.01%	0.00 3.18 16.62
2021年	52	305,689	8	958	3.13%	0.00 2.94 13.32

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2020年	49	281,887	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.15
2021年	52	305,689	0	2	0.01%	0.00 0.00 0.28

(神奈川県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	48	340,472	0	9	0.03%	0.00 0.00 0.26
2020年	49	281,887	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.34
2021年	52	305,689	0	6	0.02%	0.00 0.00 0.44

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	48	340,472	0	30	0.09%	0.00 0.00 1.29
2020年	49	281,887	0	17	0.06%	0.00 0.00 0.98
2021年	52	305,689	0	28	0.09%	0.00 0.00 1.04

(神奈川県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

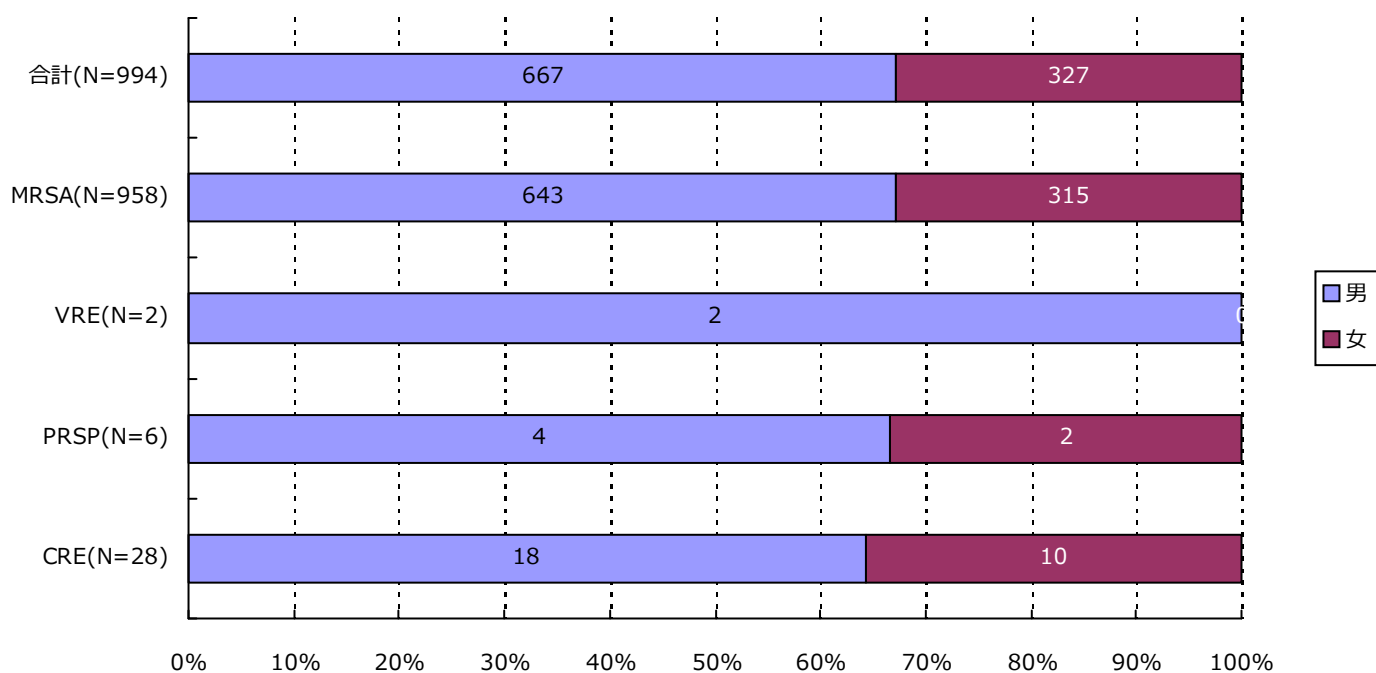
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	667(67.1%)	643(67.1%)	0(-)	2(100.0%)	4(66.7%)	0(-)	0(-)	18(64.3%)
女	327(32.9%)	315(32.9%)	0(-)	0(-)	2(33.3%)	0(-)	0(-)	10(35.7%)
合計	994	958	0	2	6	0	0	28

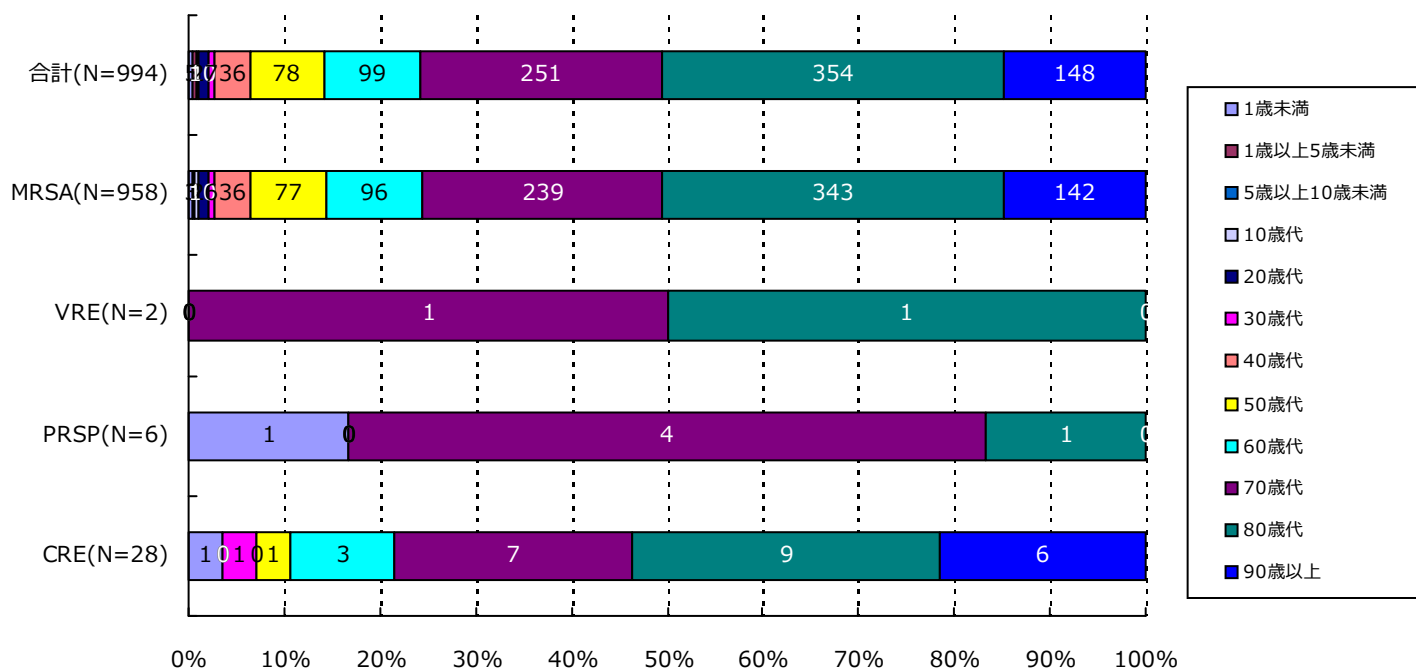
(神奈川県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

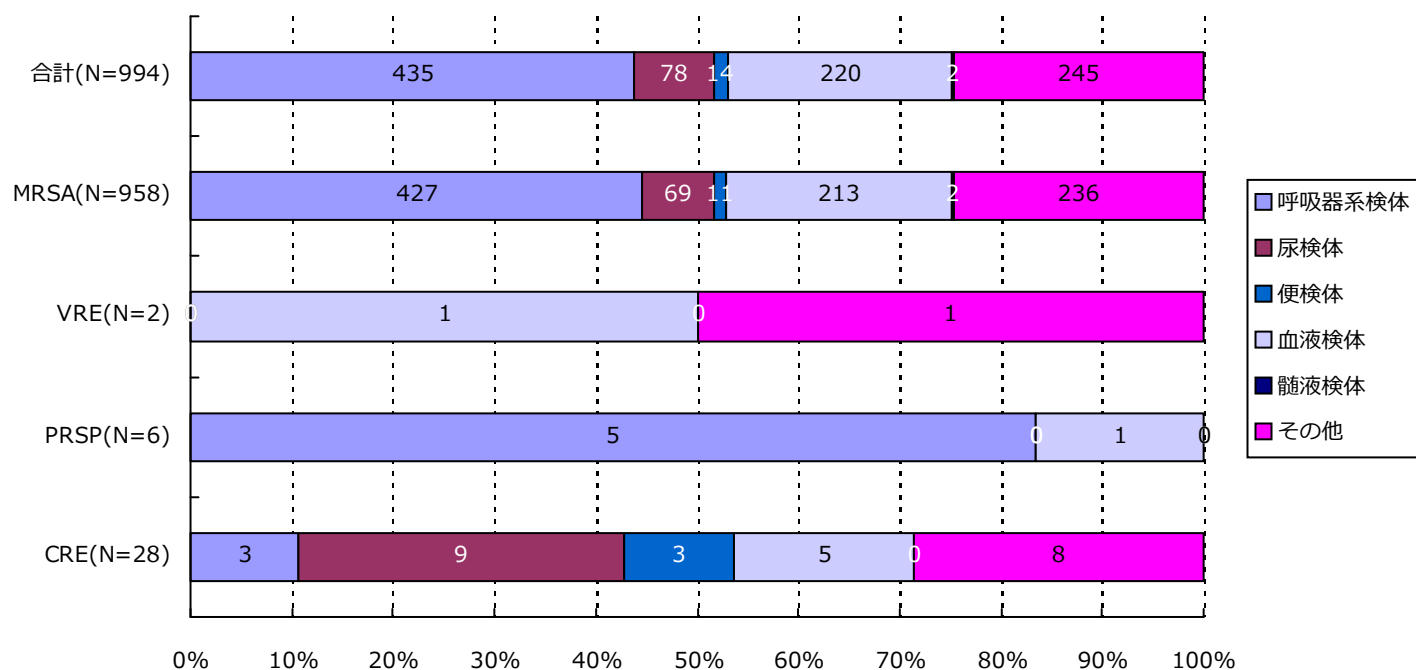


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	5(0.5%)	3(0.3%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)	0(-)	0(-)	1(3.6%)
1歳以上5歳未満	3(0.3%)	3(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.1%)	1(0.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(0.2%)	2(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	10(1.0%)	10(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	7(0.7%)	6(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(3.6%)
40歳代	36(3.6%)	36(3.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	78(7.8%)	77(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(3.6%)
60歳代	99(10.0%)	96(10.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(10.7%)
70歳代	251(25.3%)	239(24.9%)	0(-)	1(50.0%)	4(66.7%)	0(-)	0(-)	7(25.0%)
80歳代	354(35.6%)	343(35.8%)	0(-)	1(50.0%)	1(16.7%)	0(-)	0(-)	9(32.1%)
90歳以上	148(14.9%)	142(14.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	6(21.4%)
合計	994	958	0	2	6	0	0	28

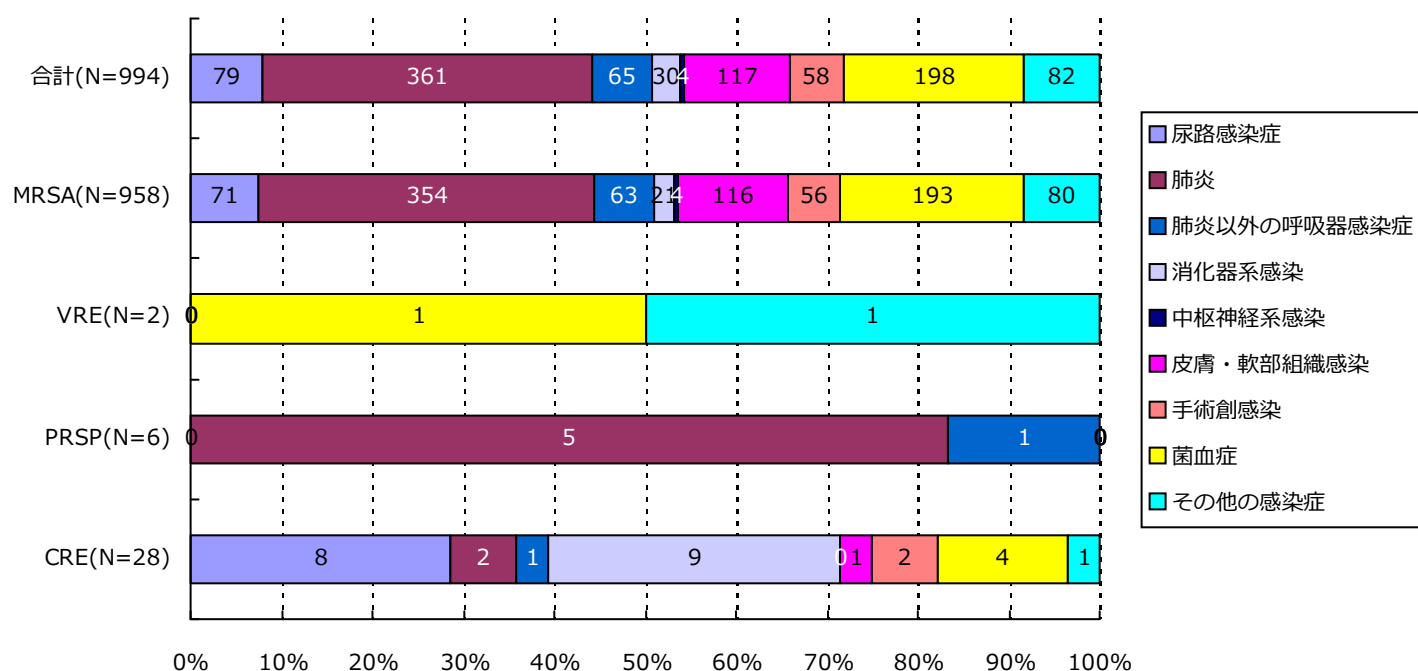
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	435(43.8%)	427(44.6%)	0(-)	0(-)	5(83.3%)	0(-)	0(-)	3(10.7%)
尿検体	78(7.8%)	69(7.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	9(32.1%)
便検体	14(1.4%)	11(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(10.7%)
血液検体	220(22.1%)	213(22.2%)	0(-)	1(50.0%)	1(16.7%)	0(-)	0(-)	5(17.9%)
髄液検体	2(0.2%)	2(0.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	245(24.6%)	236(24.6%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	8(28.6%)
合計	994	958	0	2	6	0	0	28

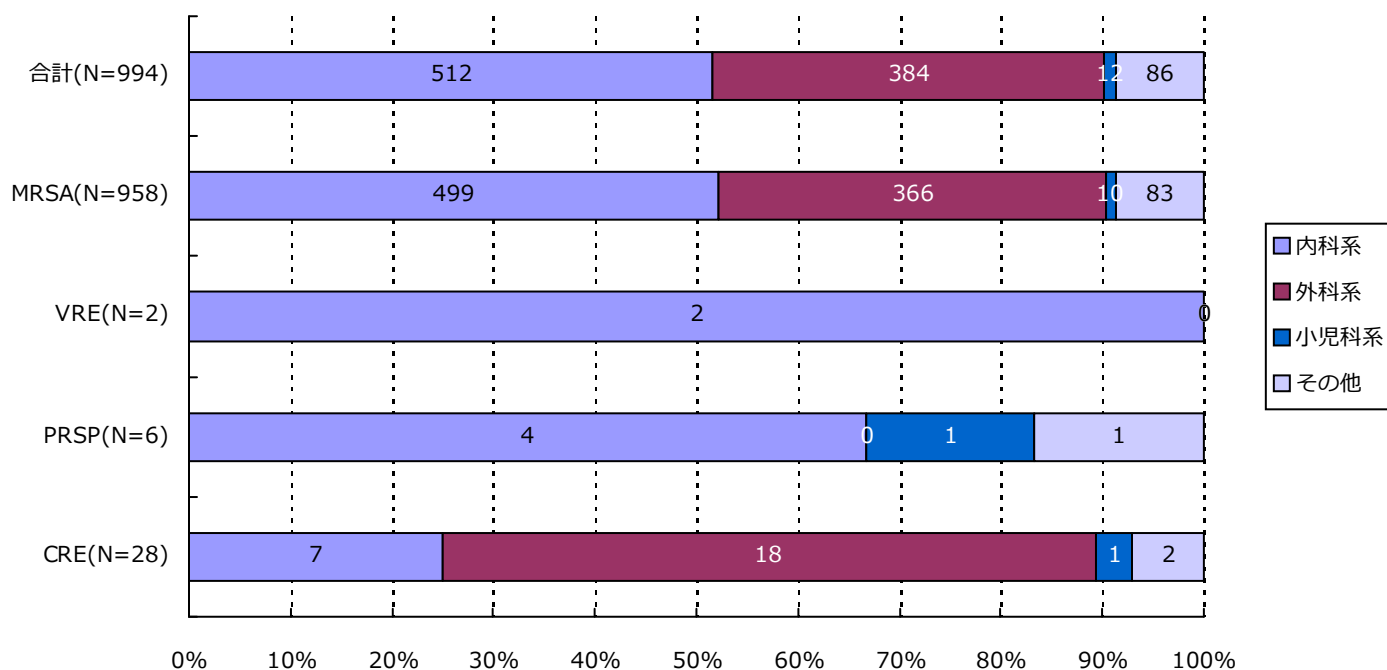
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	79(7.9%)	71(7.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	8(28.6%)
肺炎	361(36.3%)	354(37.0%)	0(-)	0(-)	5(83.3%)	0(-)	0(-)	2(7.1%)
肺炎以外	65(6.5%)	63(6.6%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)	0(-)	0(-)	1(3.6%)
消化器系	30(3.0%)	21(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	9(32.1%)
中枢神経系	4(0.4%)	4(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	117(11.8%)	116(12.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(3.6%)
手術創	58(5.8%)	56(5.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(7.1%)
菌血症	198(19.9%)	193(20.1%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	4(14.3%)
その他	82(8.2%)	80(8.4%)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(3.6%)
合計	994	958	0	2	6	0	0	28

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	512(51.5%)	499(52.1%)	0(-)	2(100.0%)	4(66.7%)	0(-)	0(-)	7(25.0%)
外科系	384(38.6%)	366(38.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	18(64.3%)
小児科系	12(1.2%)	10(1.0%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)	0(-)	0(-)	1(3.6%)
その他	86(8.7%)	83(8.7%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)	0(-)	0(-)	2(7.1%)
合計	994	958	0	2	6	0	0	28

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

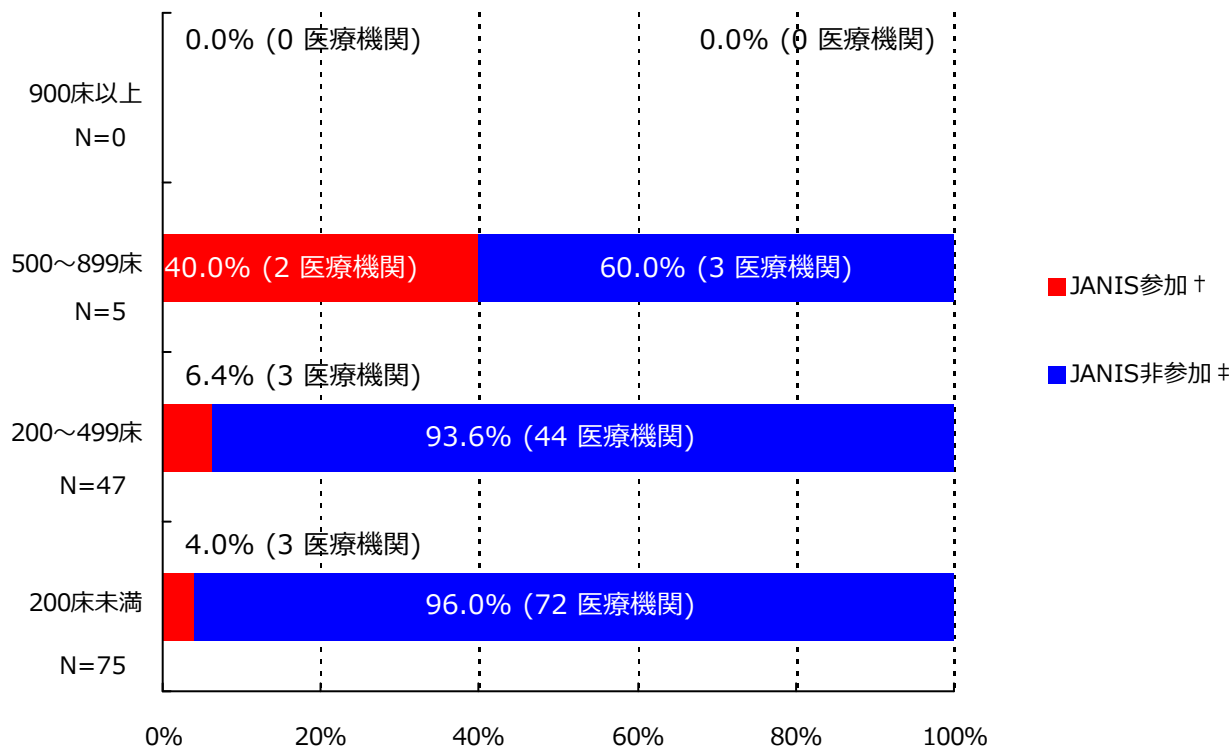
(新潟県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(8医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	5	2 (40%)
200～499床	47	3 (6.4%)
200床未満	75	3 (4%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	127	8 (6.3%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(新潟県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	8	61,178	2	128	2.09%	0.00 2.04 10.22
2020年	8	57,492	2	87	1.51%	0.00 1.09 13.27
2021年	8	57,412	1	72	1.25%	0.00 0.56 2.87

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	8	61,178	0	1	0.02%	0.00 0.00 0.07
2020年	8	57,492	0	3	0.05%	0.00 0.00 0.44
2021年	8	57,412	0	3	0.05%	0.00 0.00 1.16

(新潟県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

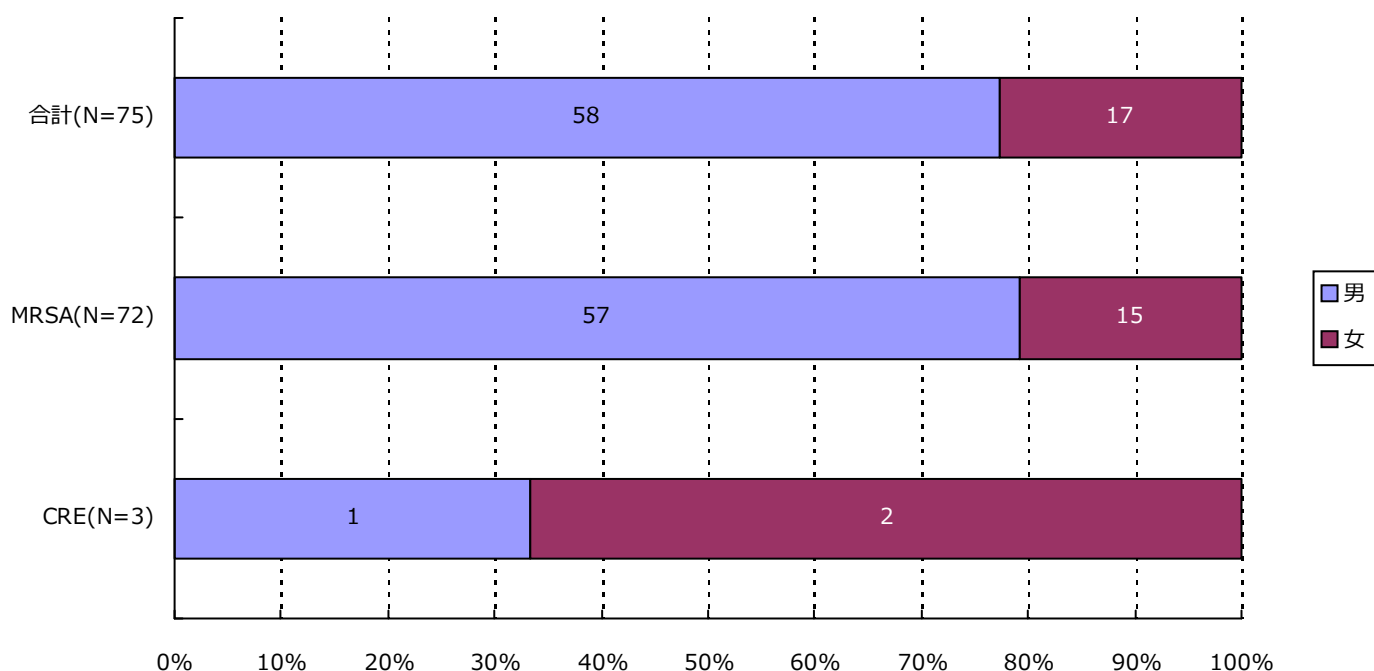
(新潟県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	58 (77.3%)	57 (79.2%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (33.3%)
女	17 (22.7%)	15 (20.8%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	2 (66.7%)
合計	75	72	0	0	0	0	0	3

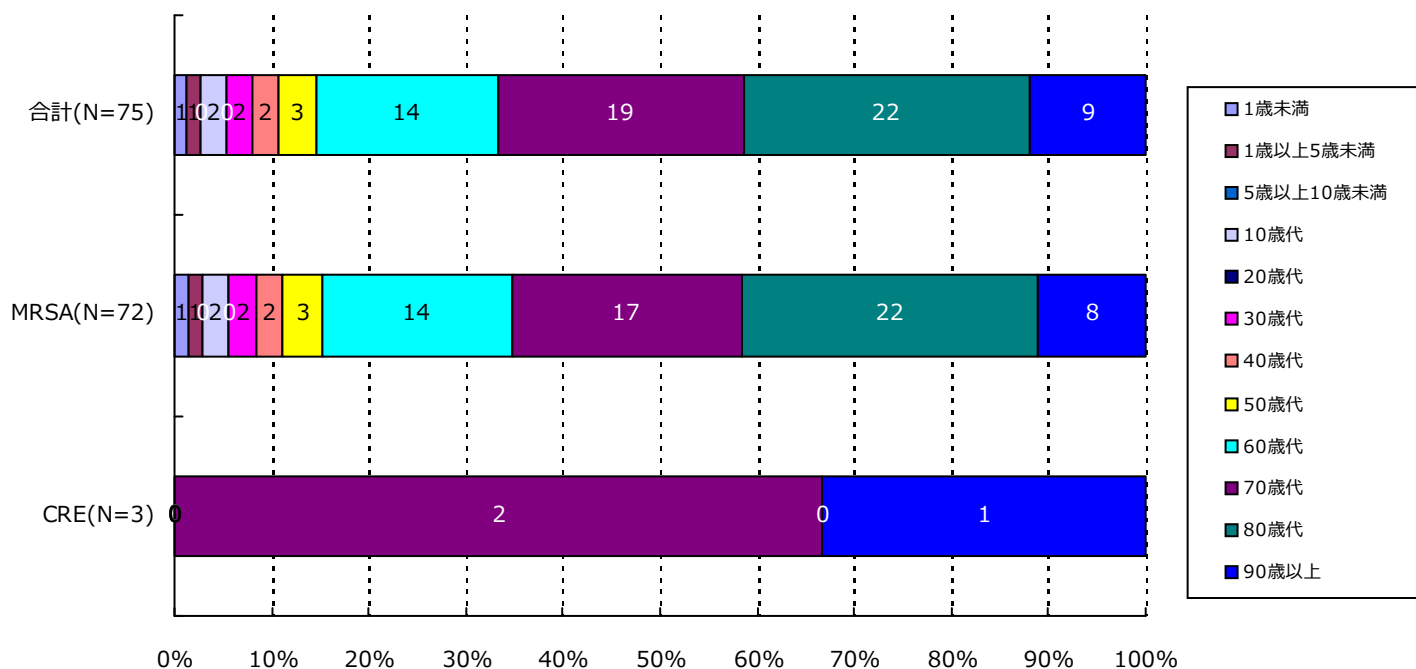
(新潟県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

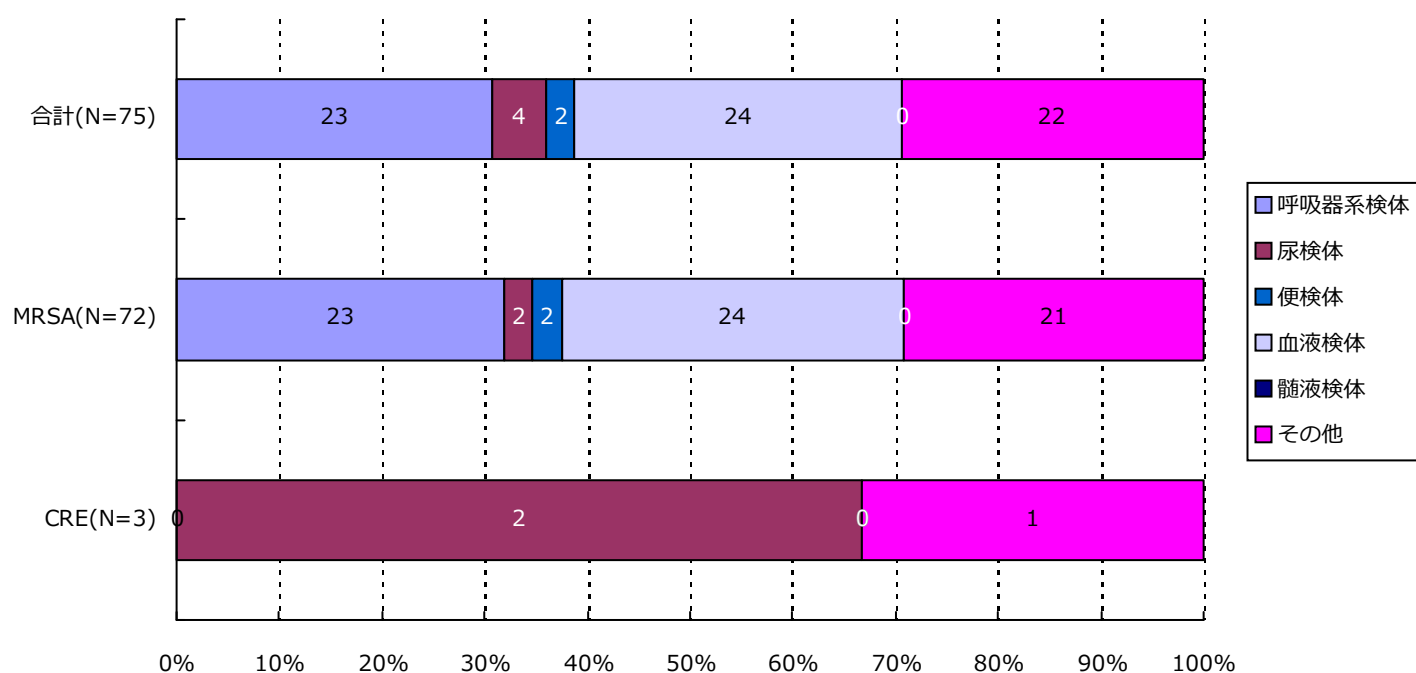


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(1.3%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(1.3%)	1(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	2(2.7%)	2(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(2.7%)	2(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	2(2.7%)	2(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	3(4.0%)	3(4.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	14(18.7%)	14(19.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	19(25.3%)	17(23.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
80歳代	22(29.3%)	22(30.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	9(12.0%)	8(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
合計	75	72	0	0	0	0	0	3

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	23(30.7%)	23(31.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	4(5.3%)	2(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
便検体	2(2.7%)	2(2.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	24(32.0%)	24(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	22(29.3%)	21(29.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
合計	75	72	0	0	0	0	0	3

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

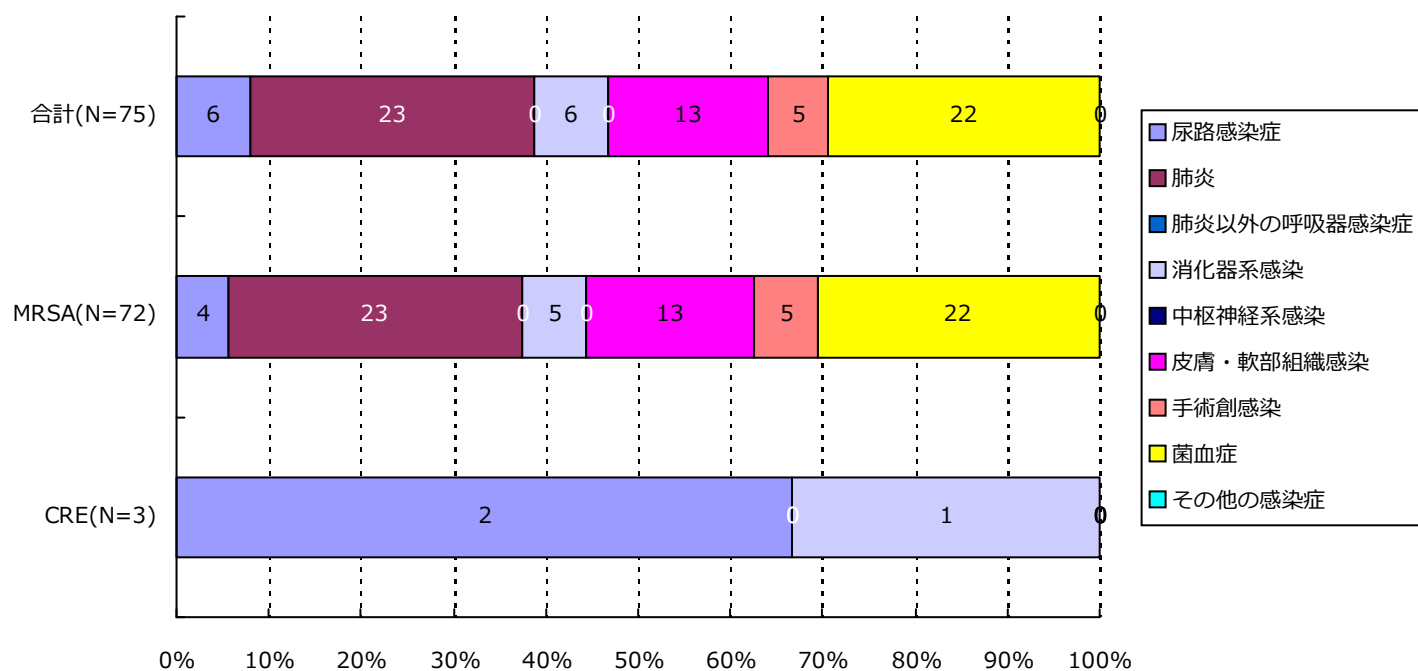
(新潟県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	6(8.0%)	4(5.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
肺炎	23(30.7%)	23(31.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	6(8.0%)	5(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	13(17.3%)	13(18.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	5(6.7%)	5(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	22(29.3%)	22(30.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	75	72	0	0	0	0	0	3

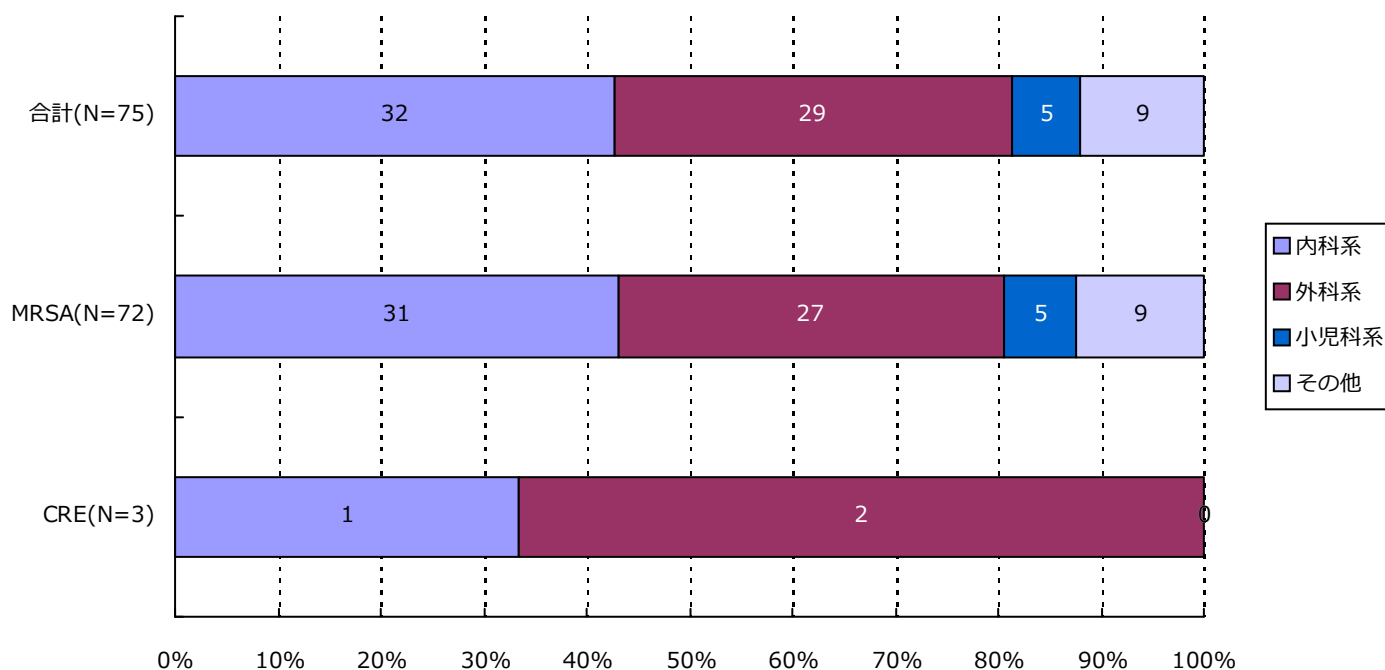
(新潟県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	32(42.7%)	31(43.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)
外科系	29(38.7%)	27(37.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)
小児科系	5(6.7%)	5(6.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	9(12.0%)	9(12.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	75	72	0	0	0	0	0	3

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

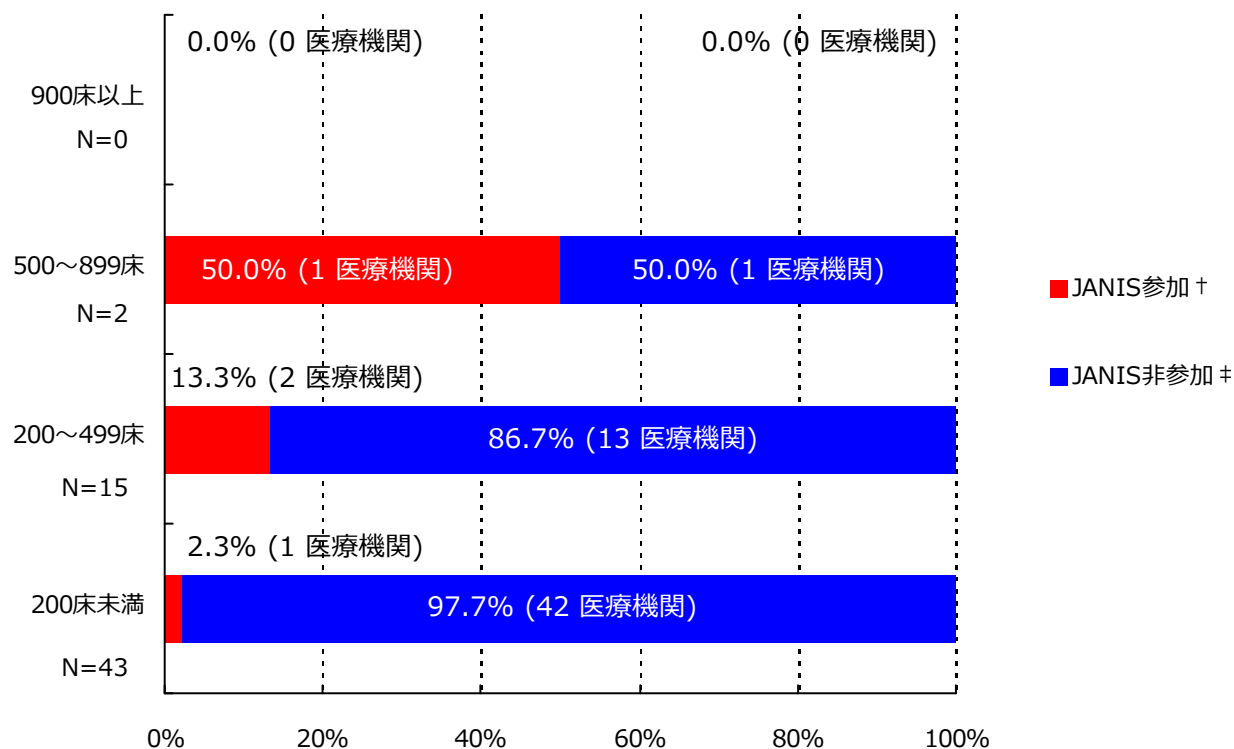
* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

(山梨県)
公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(4医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	2	1 (50%)
200～499床	15	2 (13.3%)
200床未満	43	1 (2.3%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	60	4 (6.7%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(山梨県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	4	27,066	2	114	4.21%	0.00 4.14 5.02 ----- -----
2020年	4	25,501	0	111	4.35%	0.00 3.61 9.40 ----- -----
2021年	4	27,039	1	121	4.48%	2.84 6.59 12.85 ----- -----

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	4	27,066	0	1	0.04%	0.00 0.00 0.07 ----- -----
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	4	27,039	0	1	0.04%	0.00 0.00 0.15 ----- -----

(山梨県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2019年	4	27,066	0	4	0.15%	0.00 0.00 0.27
2020年	4	25,501	0	1	0.04%	0.00 0.00 0.07
2021年	4	27,039	0	1	0.04%	0.00 0.00 0.07

(山梨県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

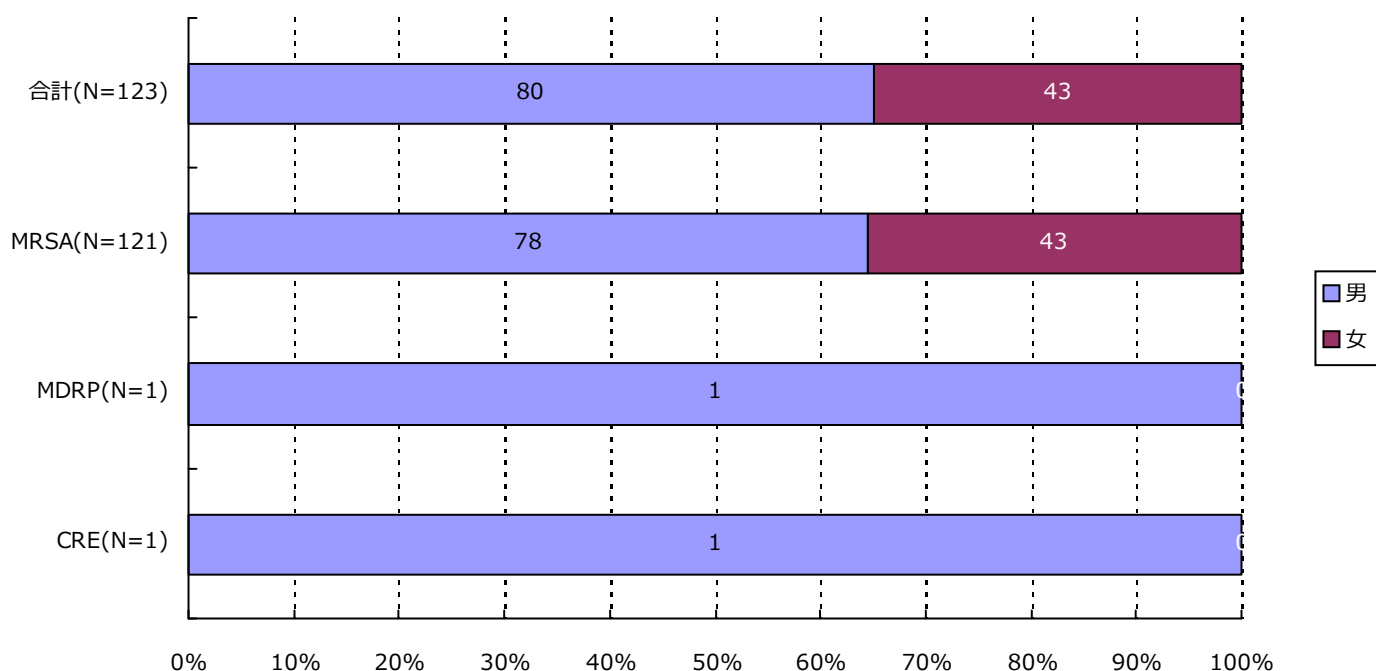
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	80 (65.0%)	78 (64.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	1 (100.0%)	0 (-)	1 (100.0%)
女	43 (35.0%)	43 (35.5%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	123	121	0	0	0	1	0	1

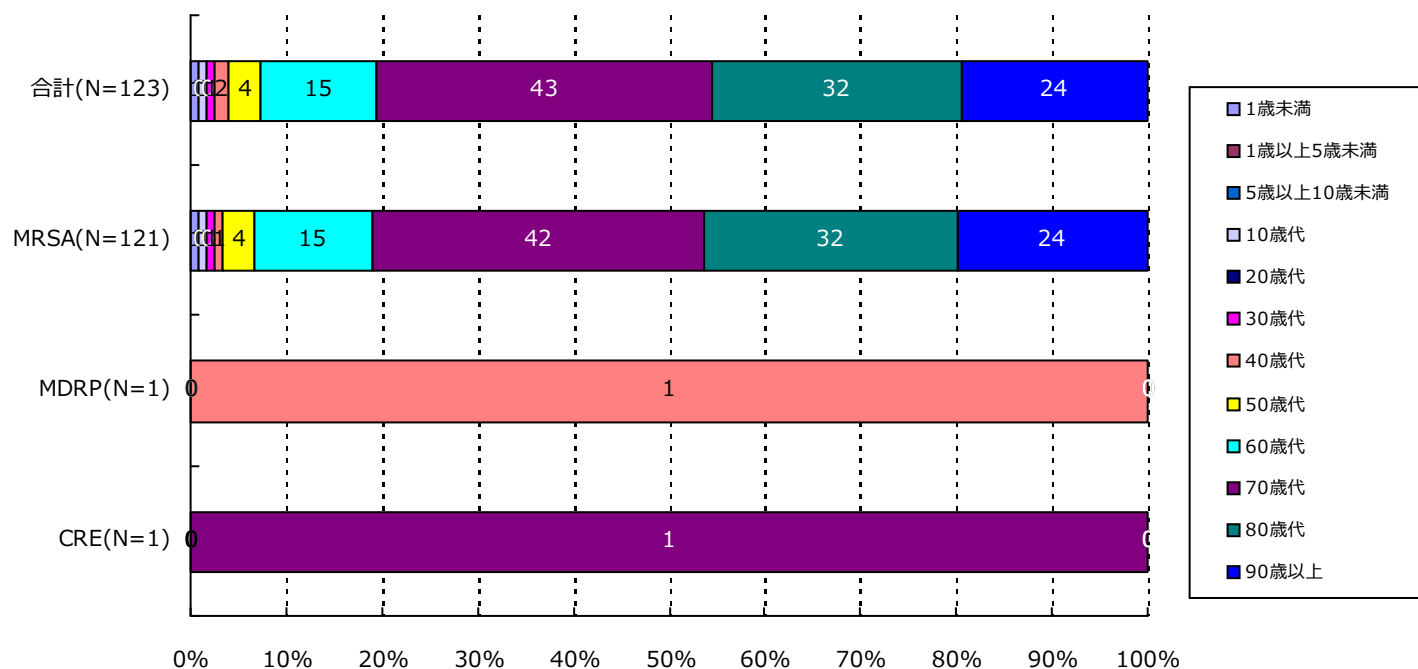
(山梨県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

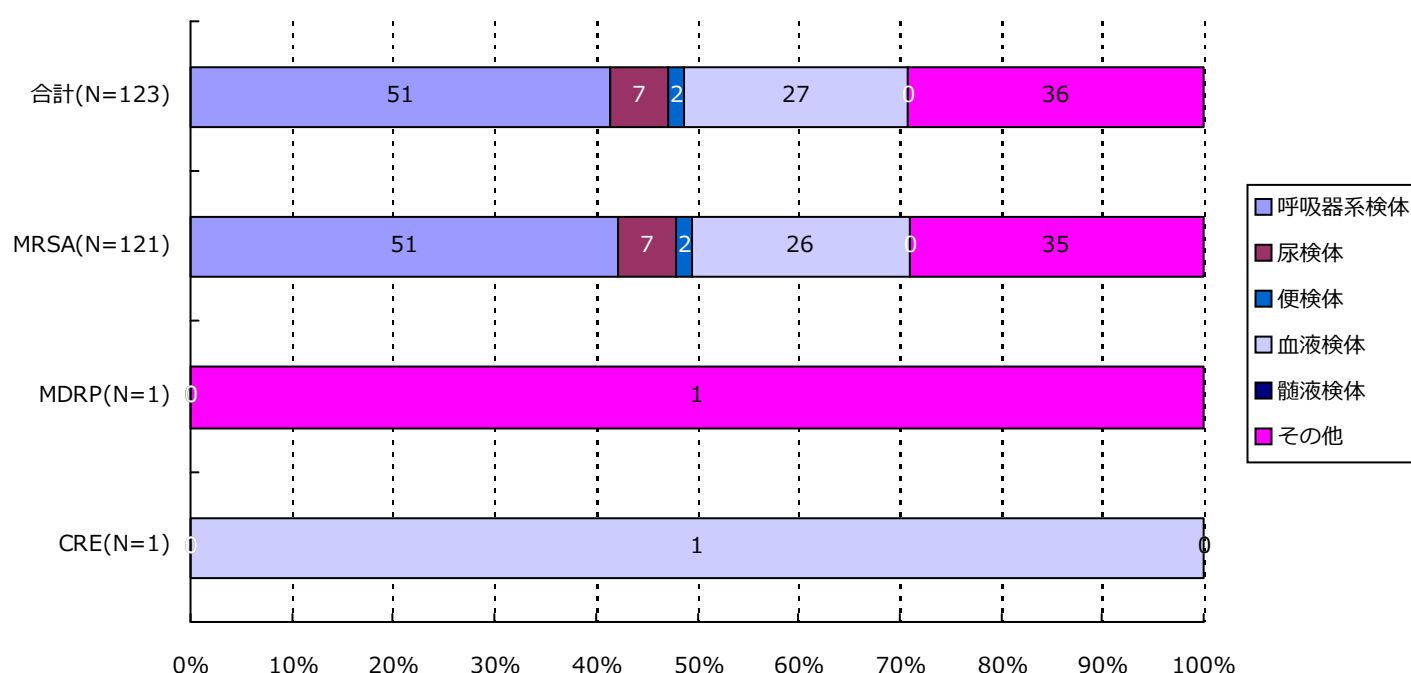


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	1(0.8%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.8%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	1(0.8%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	2(1.6%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
50歳代	4(3.3%)	4(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	15(12.2%)	15(12.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	43(35.0%)	42(34.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
80歳代	32(26.0%)	32(26.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	24(19.5%)	24(19.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	123	121	0	0	0	1	0	1

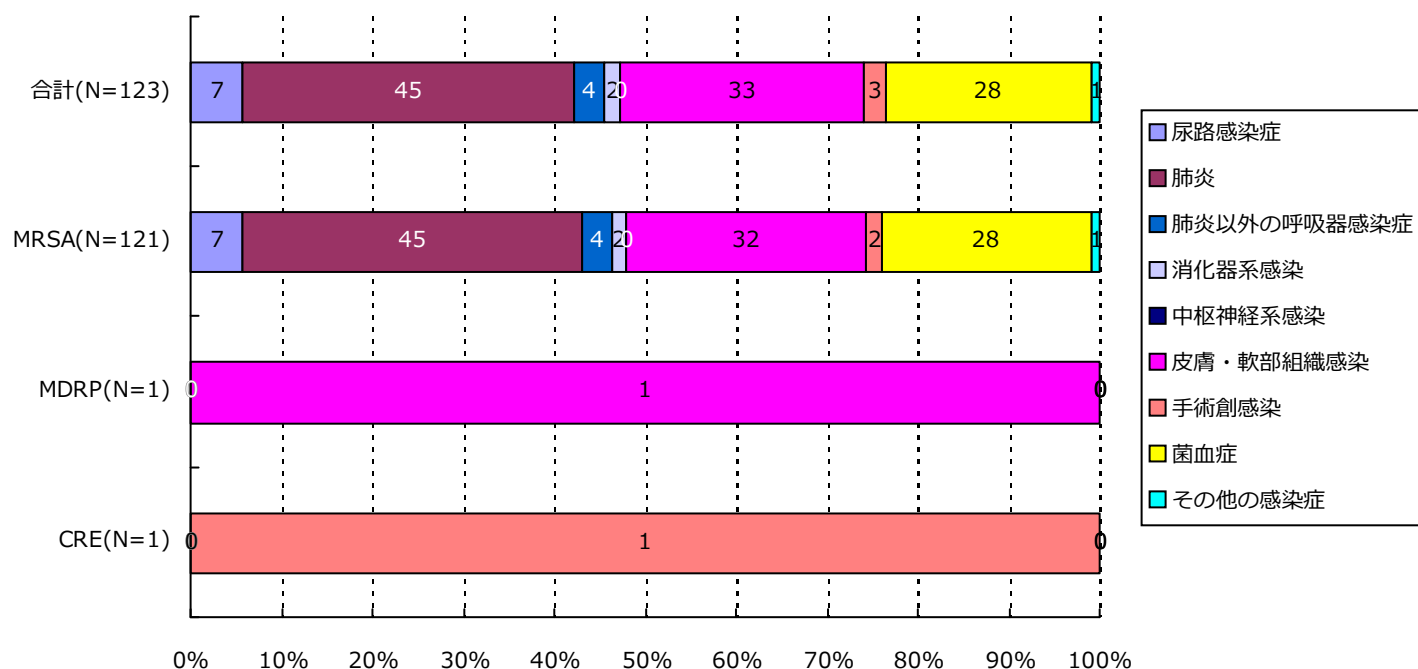
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	51(41.5%)	51(42.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	7(5.7%)	7(5.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	2(1.6%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	27(22.0%)	26(21.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	36(29.3%)	35(28.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
合計	123	121	0	0	0	1	0	1

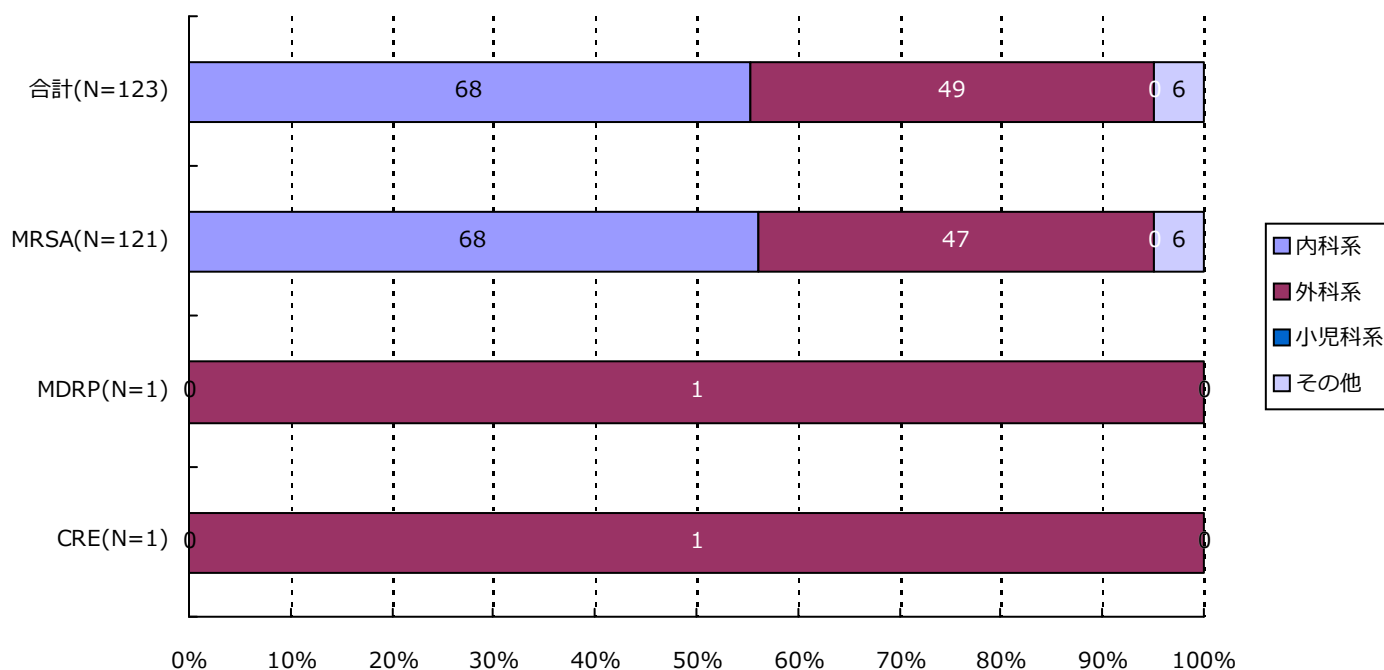
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	7(5.7%)	7(5.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	45(36.6%)	45(37.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	4(3.3%)	4(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	2(1.6%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	33(26.8%)	32(26.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)
手術創	3(2.4%)	2(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)
菌血症	28(22.8%)	28(23.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	1(0.8%)	1(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	123	121	0	0	0	1	0	1

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	68(55.3%)	68(56.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	49(39.8%)	47(38.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	1(100.0%)
小児科系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	6(4.9%)	6(5.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	123	121	0	0	0	1	0	1

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科	外科系	外科
	循環器内科		消化器外科
	神経内科		肛門科
	呼吸器内科		肝胆脾外科
	消化器内科		心臓血管外科
	胃腸科		内分泌外科
	内分泌・代謝内科		呼吸器外科
	腎臓内科		小児外科
	糖尿病内科		小児循環器外科
	アレルギー・膠原病内科		小児消化器外科
	膠原病内科		産婦人科
	アレルギー内科		産科
	リウマチ内科		婦人科
	血液内科		整形外科
	感染症内科		美容外科
	老人内科		眼科
	心療内科		耳鼻咽喉科
	その他		性病科
神経科		泌尿器科	
精神科		皮膚・泌尿器科	
放射線科		皮膚科	
総合診療部		脳神経外科	
救急部		形成外科	
救急・集中治療部		歯科口腔外科	
集中治療部(ICU)		歯科	
冠動脈疾患集中治療部(CCU)		小児歯科	
内視鏡科		矯正歯科	
透析科		口腔外科	
理学療法・リハビリテーション科		手術部	
理学療法科		移植・人工臓器科	
リハビリテーション科		小児科	
麻酔科		新生児科	
その他		新生児集中治療部(NICU)	
		周産期センター	

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠

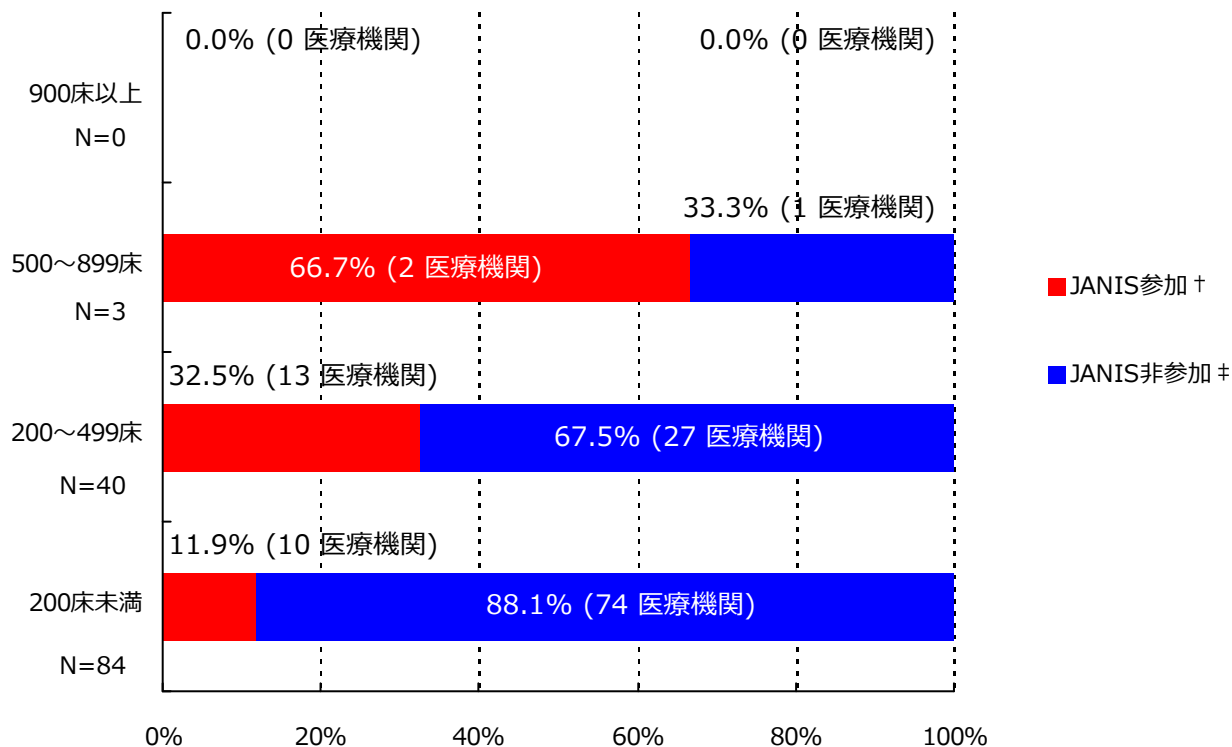
(長野県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



1. データ提出医療機関*数(25医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2021年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2019年 都道府県別医療機関数¶) - (2021年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2019年 都道府県別医療機関数¶	2021年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	2 (66.7%)
200～499床	40	13 (32.5%)
200床未満	84	10 (11.9%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	127	25 (19.7%)

¶2019年医療施設（動態）調査を参照した。

(長野県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	27	155,825	3	359	2.30%	0.00 2.59 23.40
2020年	26	136,104	4	262	1.93%	0.00 1.37 13.64
2021年	25	134,291	6	273	2.03%	0.00 1.48 14.86

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	27	155,825	0	14	0.09%	0.00 0.00 0.77
2020年	26	136,104	0	9	0.07%	0.00 0.00 0.38
2021年	25	134,291	0	4	0.03%	0.00 0.00 0.44

(長野県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	27	155,825	0	3	0.02%	0.00 0.00 0.13 -----
2020年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2021年	25	134,291	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.06 -----

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2019年	27	155,825	0	12	0.08%	0.00 0.00 0.72 -----
2020年	26	136,104	2	8	0.06%	0.00 0.00 0.97 -----
2021年	25	134,291	0	7	0.05%	0.00 0.00 0.25 -----

(長野県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

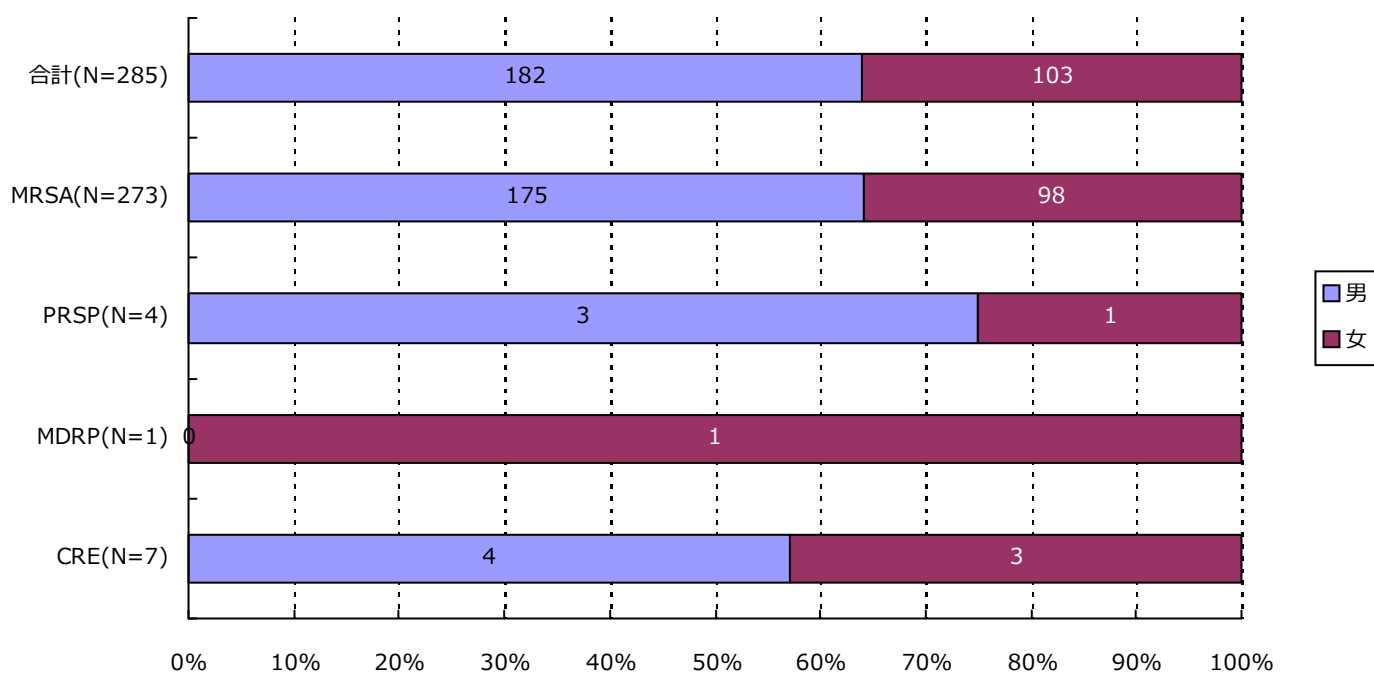
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	182(63.9%)	175(64.1%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	0(-)	0(-)	4(57.1%)
女	103(36.1%)	98(35.9%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	1(100.0%)	0(-)	3(42.9%)
合計	285	273	0	0	4	1	0	7

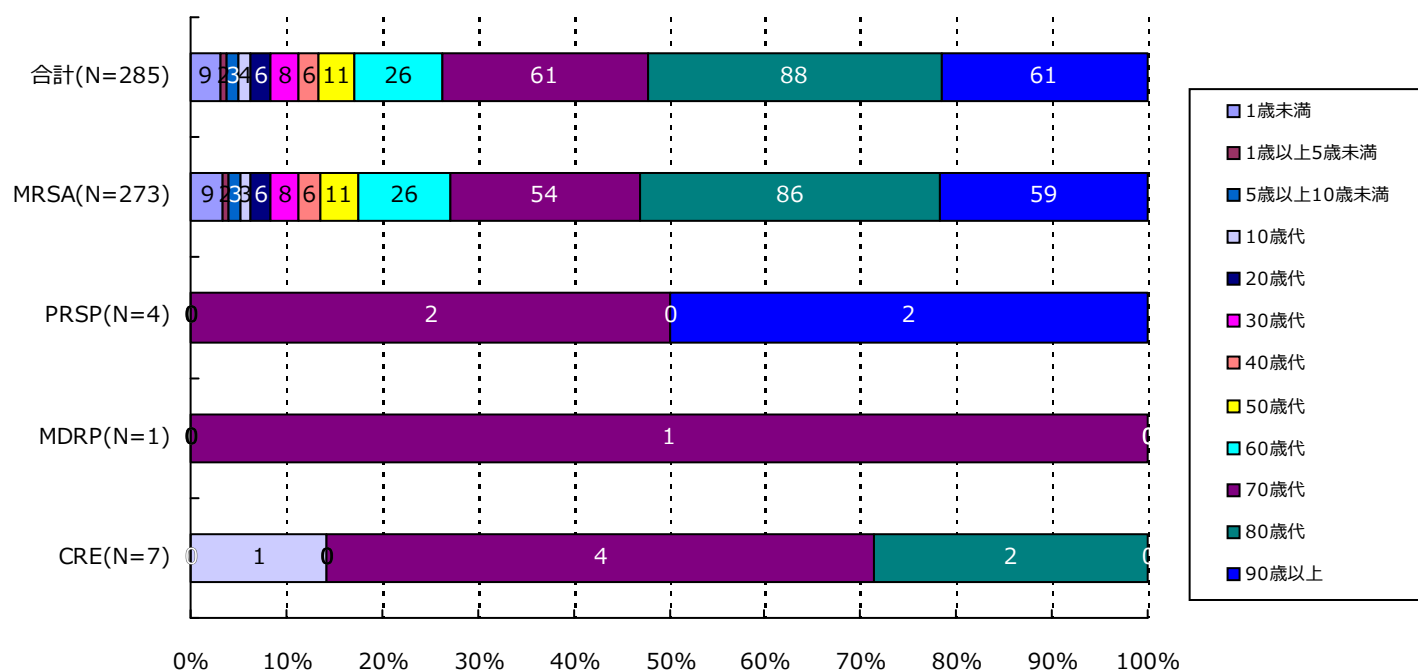
(長野県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	9(3.2%)	9(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	4(1.4%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)
20歳代	6(2.1%)	6(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	8(2.8%)	8(2.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	6(2.1%)	6(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	11(3.9%)	11(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	26(9.1%)	26(9.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	61(21.4%)	54(19.8%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	1(100.0%)	0(-)	4(57.1%)
80歳代	88(30.9%)	86(31.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(28.6%)
90歳以上	61(21.4%)	59(21.6%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	285	273	0	0	4	1	0	7

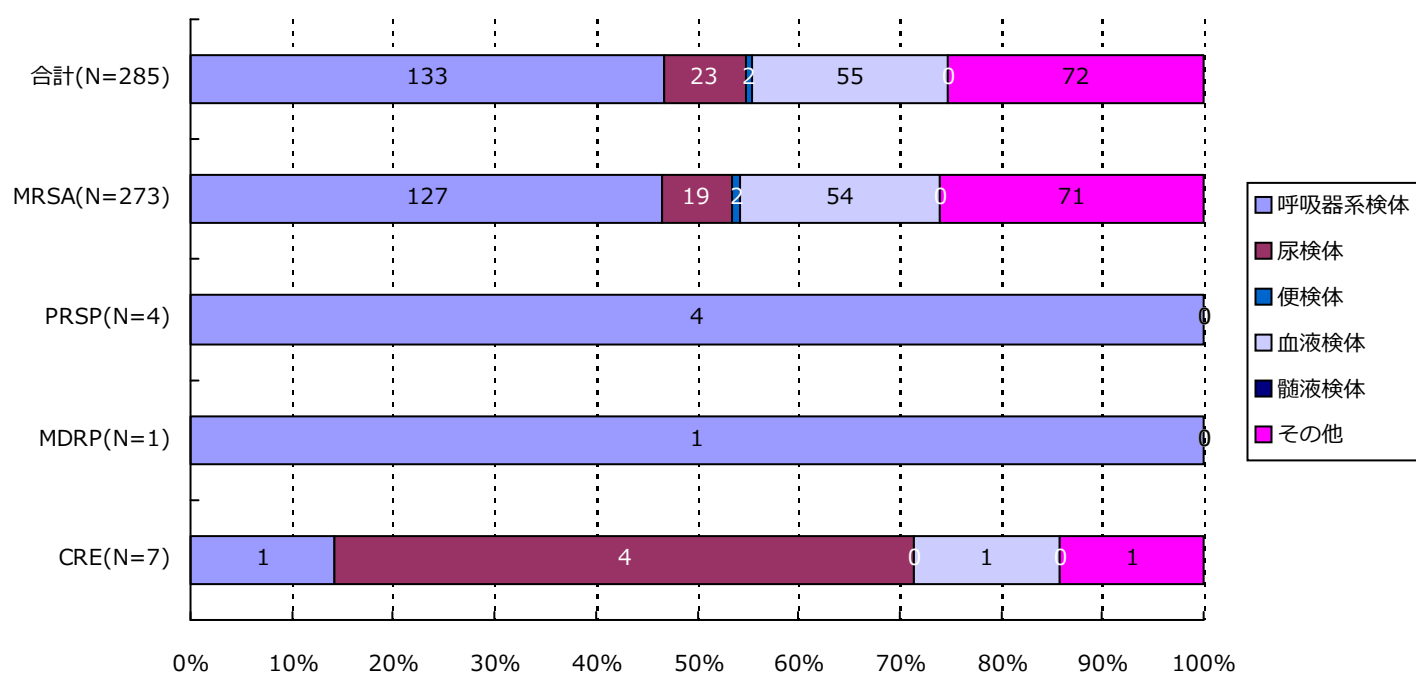
(長野県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	133(46.7%)	127(46.5%)	0(-)	0(-)	4(100.0%)	1(100.0%)	0(-)	1(14.3%)
尿検体	23(8.1%)	19(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(57.1%)
便検体	2(0.7%)	2(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	55(19.3%)	54(19.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	72(25.3%)	71(26.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)
合計	285	273	0	0	4	1	0	7

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

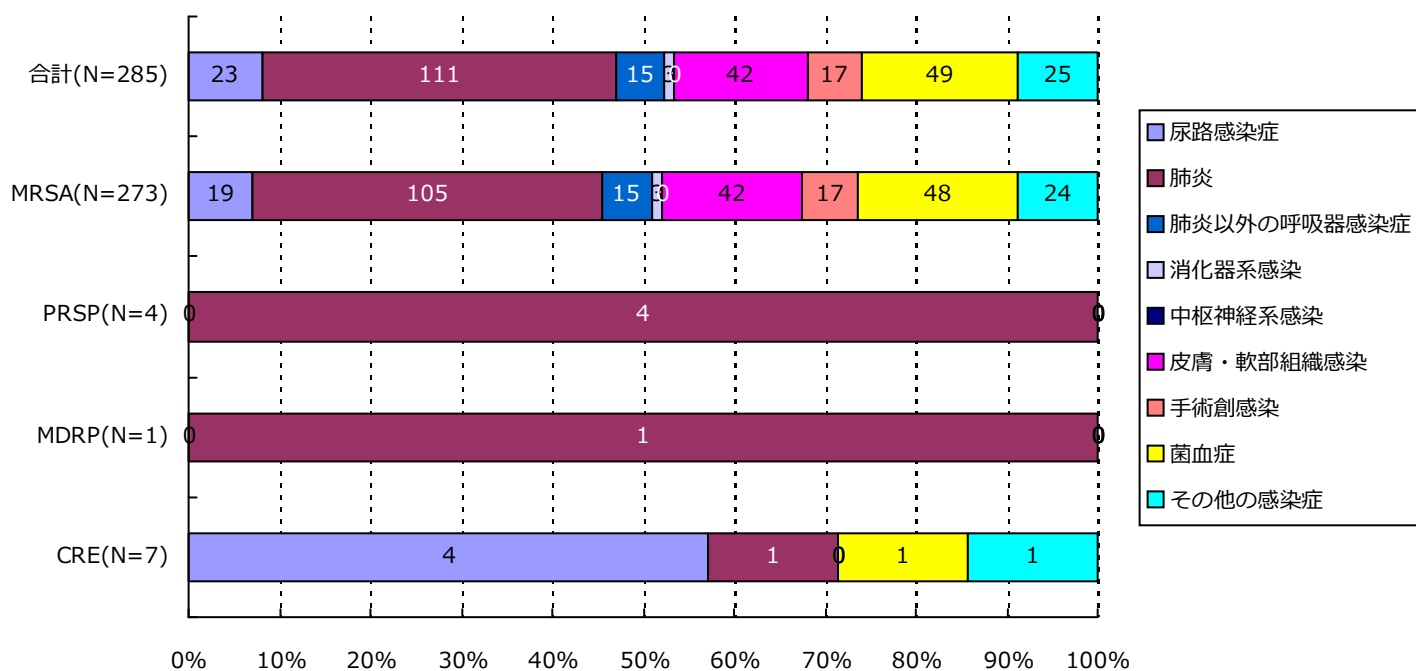
(長野県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	23(8.1%)	19(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(57.1%)
肺炎	111(38.9%)	105(38.5%)	0(-)	0(-)	4(100.0%)	1(100.0%)	0(-)	1(14.3%)
肺炎以外	15(5.3%)	15(5.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	3(1.1%)	3(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	42(14.7%)	42(15.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	17(6.0%)	17(6.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	49(17.2%)	48(17.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)
その他	25(8.8%)	24(8.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)
合計	285	273	0	0	4	1	0	7

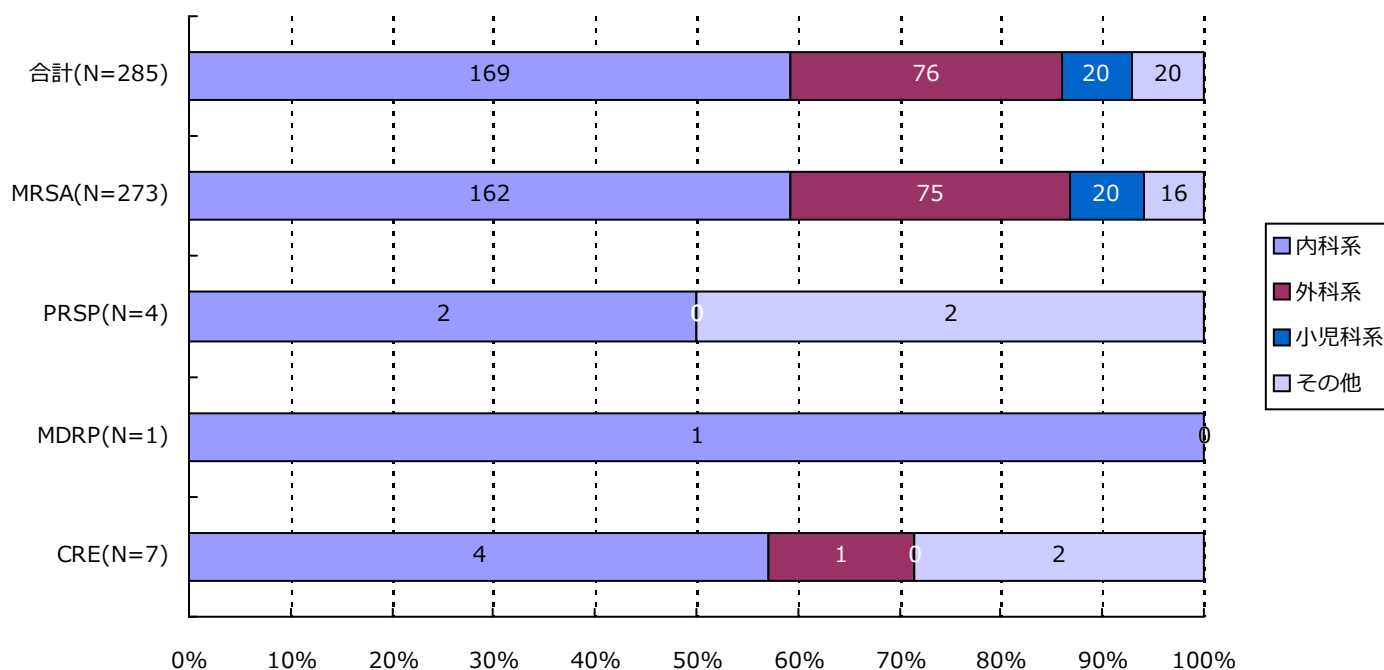
(長野県)

公開情報 2021年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	169(59.3%)	162(59.3%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	1(100.0%)	0(-)	4(57.1%)
外科系	76(26.7%)	75(27.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(14.3%)
小児科系	20(7.0%)	20(7.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	20(7.0%)	16(5.9%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	2(28.6%)
合計	285	273	0	0	4	1	0	7

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
小児科系	手術部
	移植・人工臓器科
	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.2)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌科細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生动向調査の基準に準拠